

# 消防年報

平成29年版



平成29年度 防火ポスターコンクール最優秀賞作品

長生郡市広域市町村圏組合  
消防本部

# は し が き

1. この年報は、平成29年中の長生郡市広域市町村圏組合消防の状況について諸資料をもとに収録して現勢を明らかにし、消防行政の実態をご理解願ひ、今後の消防防災体制の充実育成のための基に資し、併せて、本組合消防の概要を紹介するために編集したものであります。
2. 各統計は暦年をもって収録し、予算に関係ある事項については、会計年度により作成したものであります。

平成30年8月

長生郡市広域市町村圏組合消防本部

# 目 次

## 「 総 務 」

- 1～8 長生郡市広域市町村圏組合消防の沿革
- 9 長生郡市広域市町村圏組合消防分布図
- 10 消防組織図
- 11 長生郡市広域市町村圏組合規模
- 〃 構成市町村一般会計予算と消防予算
- 〃 長生郡市広域市町村圏組合の一般会計予算と消防予算の比率
- 12 庁舎の現況
- 〃 職員の定数改正経過
- 13 階級別職員配置
- 〃 階級別勤続年数
- 14 階級別職員年齢
- 15 消防学校及び主な研修
- 16 各種資格取得状況

## 「 予 防 」

- 17 危険物製造所等の総数
- 18 危険物製造所等の設置状況
- 〃 危険物施設の許可及び完成検査数
- 19 市町村別危険物製造所等の設置状況
- 〃 各種届出事務件数
- 20 防火対象物の現況(市町村別)
- 21 中高層建築物の現況(令別表項別)
- 22 中高層建築物の現況(市町村別)
- 〃 用途地域別建築同意数
- 23 予防査察件数
- 24 月別確認同意件数
- 〃 建築工事種別数
- 25 用途別建築事務取扱数

## 「警 防」

- 26 車両配置状況
- 27～28 消防機器等配置状況
- 29 消防水利の現況
- // 応急手当等の普及状況

### (火災)

- 30 火災件数に対する種別割合
- // 市町村別火災件数割合
- 31 年別火災種別発生件数
- 32 年別火災損害額
- 33 月別火災発生状況
- 34 市町村別火災発生状況
- 35 曜日別・時間別火災発生状況
- 36 原因別出火件数
- // 死傷者発生状況

### (救急・救助)

- 37 救急出場件数の種別割合
- // 市町村別救急出場割合
- 38 年別救急出場件数
- // 年別救急出場件数グラフ
- 39 年別救急搬送人員
- // 年別救急搬送人員グラフ
- 40 月別救急出場件数
- 41 市町村別救急発生状況
- // 署別救急発生状況
- 42 傷病程度別搬送人員
- // 年齢区分別搬送人員
- 43 傷病程度別管内外搬送人員
- // 曜日別救急発生状況
- 44 現場到着所要時間別出動件数
- // 収容所要時間別搬送人員数
- // 指令から帰署までの所要時間帯別出動件数

- 45 救助出場状況
  - // 年別救助出場状況
- 46 市町村別救助件数割合
  - // 救助件数に対する種別割合

(その他災害)

- 47 その他災害件数に対する種別割合
  - // 市町村別その他災害件数割合
- 48 署別その他災害件数割合
  - // 月別その他災害件数グラフ

## 「消防団」

- 49～50 長生郡市広域市町村圏組合消防団の沿革
- 51 管内位置図
- 52 消防団組織図
  - // 階級職別消防団員数
- 53 消防団人員内訳状況
- 54 消防団員の勤続年数
  - // 消防団員の報酬及び出動手当
- 55 消防団員の年齢
- 56 消防団員の職業
  - // 消防団員の退職・新任状況
- 57～58 消防団消防機械配置状況

---

---

# 総務

---

---

## 長生郡市広域市町村圏組合消防の沿革

S45年		長生郡市は広域市町村圏の指定を受け、消防事務を共同処理することに決定。
S46年	4月	長生郡市広域市町村圏組合消防本部が発足。 構成市町村は茂原市、一宮町、睦沢村(58年より町政施行により睦沢町に改める)、長生村、白子町、長柄町、本納町(47年茂原市と合併)、長南町の8市町村。 消防職員41名が茂原市消防本部より移行。 消防車両等備品類は茂原市より贈与される。 消防職員23名を採用し、実員64名となる。 組合管理者(茂原市長)吉野正一氏が消防長事務取扱となる。
	6月	既に建設中であった消防庁舎が完成し、茂原市より贈与される。
	11月	消防職員8名を採用し、実員72名となる。
	12月	消防職員3名を採用し、実員75名となる。 水槽付ポンプ自動車3台を購入し、消防自動車5台となる。 救急自動車3台を購入し、救急自動車5台となる。
S47年	4月	消防職員20名を採用し、実員92名となる。 建設中であった3分遣所が完成し、1本部、1署、3分遣所の広域消防体制の実務配置が完了。
	5月	指令車1台を購入。
S48年	4月	消防職員8名を採用し、実員100名となる。
	6月	千葉県共済農業協同組合連合会より救急自動車1台が寄贈され、救急自動車6台となる。
S49年	3月	屈折梯子付消防ポンプ自動車1台を購入し、消防自動車6台となる。
	4月	消防署の組織改革により3分遣所を分署に昇格。 消防職員6名を採用し、実員106名となる。 茂原市より事務車1台が贈与される。
	6月	原因調査車1台を購入。
	12月	水槽付きポンプ自動車1台を購入し、消防自動車7台となる。
S50年	4月	消防委員会が委員定員10名にて発足。 消防職員5名を採用し、実員112名となる。
S51年	3月	千葉県共済農業協同組合連合会より消防ポンプ自動車1台が寄贈され、消防自動車8台となる。 消防本部・消防団に消防庁長官から竿頭授が授与される。
	5月	組合管理者 吉野正一氏の消防長事務取扱を解く。 組合管理者(茂原市長)篠田彦兵衛氏が消防長事務取扱となる。
S52年	3月	大型水槽付ポンプ自動車(6t級)1台を購入し、消防自動車9台となる。

- S53年 4月 消防本部の組織を改革し、総務・予防の2課制とする。  
消防職員7名を採用し、実員118名となる。
- 12月 水槽付ポンプ自動車1台、化学ポンプ自動車1台を購入し、  
消防自動車11台となる。
- S54年 3月 茂原ライオンズクラブ、日本自動車工業会より救急自動車1台ずつが寄贈  
され、救急自動車6台となる。
- 4月 消防職員7名を採用し、実員125名となる。大原町消防本部へ1名出向。
- S55年 1月 千葉県消防設備保守協会より広報車1台が寄贈される。
- 4月 消防職員9名を採用し、実員134名となる。
- 5月 組管理者 篠田彦兵衛氏の消防長事務取扱を解く。  
組管理者(茂原市長)吉野正一氏が消防長事務取扱となる。
- 6月 長生郡市危険物安全協会より軽自動車1台が寄贈される。
- 11月 消防本部・消防団にサンケイ新聞社から第11回千葉県民の消防員として  
表彰される。
- 12月 組管理者 吉野正一氏の消防長事務取扱を解く。  
太田松二氏(本部次長)が消防長に任命される。
- S56年 4月 消防職員4名を採用し、実員138名となる。
- 12月 水槽付ポンプ自動車2台を購入し、消防自動車13台となる。
- S57年 2月 救急自動車1台を購入し、救急自動車7台となる。
- 4月 消防職員12名を採用し、実員150名となる。  
入山津分遣所を開所し、職員12名、水槽付ポンプ自動車1台で運用開始。  
組織改革により3分署を消防署に昇格。
- 8月 茂原長生ライオンズクラブより事務車1台が寄贈される。
- 10月 水槽付ポンプ自動車1台を購入。
- 12月 水槽付ポンプ自動車1台を購入。
- S58年 1月 日本損害保険協会より救急自動車1台が寄贈される。
- 4月 消防職員12名を採用し、実員160名となる。  
味庄分遣所を開所し、職員12名、水槽付ポンプ自動車1台で運用開始。
- 12月 水槽付ポンプ自動車1台購入。
- S59年 4月 佐貫分遣所を開所し、職員10名、水槽付ポンプ自動車1台で運用開始。  
1本部・4消防署・3分遣所で第2次広域消防体制が確立された。
- 11月 救急自動車1台を購入し、西消防署へ配置。
- S60年 1月 日本損害保険協会より救急自動車1台が寄贈され、中央消防署へ配置。
- 3月 茂原市東部土地区画整理組合より救助工作車1台が寄贈され、中央消防  
署へ配置。  
太田松二氏が消防長を退任。
- S60年 4月 花島文雄氏(中央消防署長)が消防長に就任。  
千葉県広域消防相互応援協定を締結。

		千葉県防災行政無線が設備され、運用開始。
		消防本部の組織を改革し、指令室をおき2課1室制とする。
	9月	6都県市合同防災訓練を一宮町一宮海岸で実施。
	11月	水槽付ポンプ自動車1台を購入し、中央消防署へ配置。
S61年	2月	(財)日本消防協会から表彰旗が授与される。
	4月	消防職員6名を採用し、実員166名となる。
	6月	原因調査車1台を購入し、予防課へ配置。
S62年	2月	千葉県林野火災消火訓練を長柄町長柄ダム地先で実施。
	3月	花島文雄氏が消防長を退任。 組管理者(茂原市長)吉野正一氏が消防長事務取扱となる。
	4月	消防職員3名を採用し、実員167名となる。
	9月	組管理者 吉野正一氏の消防長事務取扱を解く。
	10月	松本博氏(本部次長)が消防長に就任。
	12月	ポンプ自動車1台を購入し、西消防署へ配置。
S63年	4月	消防本部の組織を改革し、総務・予防・警防の3課制とする。
	4月	消防緊急情報システムⅡ型を導入し通信体制の充実を図る。 救助隊発足。
	7月	(財)日本消防協会より救急自動車1台が寄贈され、北消防署へ配置。
	10月	ポンプ自動車1台を購入し、中央消防署へ配置。
H元年	3月	消防本部・消防団に、消防庁長官から表彰旗が授与される。 救急自動車1台を購入し、南消防署へ配置。
	4月	消防職員5名を採用し、実員170名となる。
	6月	広報車1台を購入し、予防課へ配置。
	12月	ポンプ自動車2台を購入し、北消防署及び南消防署へ配置。
H2年	3月	水槽付ポンプ自動車1台を購入し、中央消防署へ配置。
	5月	長生郡市危険物安全協会より自動車1台が寄贈され、予防課へ配置。
H3年	3月	救急自動車1台を購入し、中央消防署へ配置。 38m級梯子付自動車1台を購入し、中央消防署へ配置。屈折梯子付 消防ポンプ自動車は入山津分遣所へ配置替え。 松本博氏が消防長を退任。
H3年	4月	麻生四郎氏(本部次長)が消防長に就任。 消防職員5名を採用し、実員170名となる。
H3年	7月	日本損害保険協会より水槽付ポンプ自動車1台が寄贈され、中央消防署へ配置。
	8月	消防職員の定数条例を改正し、175名とする。
	9月	千葉県救急医療功労者として千葉県知事より表彰される。
	12月	化学自動車1台購を入し、中央消防署へ配置。

	12月	資機材搬送車1台を購入し、味庄分遣所へ配置。
H4年	2月	安田生命保険相互会社より救急自動車1台が寄贈され、中央消防署へ配置。
	3月	救急自動車1台を購入し、西消防署へ配置。
	4月	消防職員9名を採用、実員174名となる。 千葉県広域消防応援協定を締結。
H4年	6月	連絡車2台を購入し、中央消防署及び西消防署へ配置。
	9月	消防職員の定数条例を改正し、200名とする。
H5年	3月	水槽付ポンプ自動車1台を購入し、入山津分遣所へ配置。
	4月	指令車1台を購入し、消防本部へ配置。 消防職員13名を採用し、実員181名となる。
	6月	連絡車2台を購入し、北消防署及び南消防署へ配置。
	11月	水槽付ポンプ自動車1台を購入し、中央消防署へ配置。
H6年	2月	救急自動車1台を購入し、中央消防署へ配置。
	3月	千葉県林野火災対策訓練を茂原市ひめはるの里で実施。 現場指揮車1台を購入し、警防課へ配置。 麻生四郎氏が消防長を退任。
	4月	笹本邦雄氏(本部次長)が消防長に就任。 消防職員8名を採用し、実員184名となる。
	7月	資機材搬送車1台を購入し、入山津分遣所へ配置。
	11月	分遣所建設用地を茂原市巡田地先に購入。
H7年	1月	オリエンタル化成(株)よりマイクロバス1台が寄贈され、消防本部へ配置。
	2月	水槽付ポンプ自動車1台を購入し、北消防署へ配置。 救助訓練塔が中央消防署に完成。
	3月	(財)日本消防協会より表彰旗を授与される。 笹本邦雄氏が消防長を退任。
	4月	高橋博氏(本部次長)が消防長に就任。 消防職員6名を採用し、実員188名となる。
	7月	(財)日本消防協会より救急自動車1台が寄贈される。
	8月	資機材搬送車1台を購入し、佐貫分遣所へ配置。
H8年	1月	水槽付ポンプ自動車(救助資機材積載)1台を購入し、佐貫分遣所へ配置。
	2月	30m級梯子付自動車1台を購入し、入山津分遣所へ配置。
	3月	高橋博氏が消防長を退任。
	4月	秋葉侑氏(本部次長)が消防長に就任。 消防職員8名採用し、実員196名となる。
	9月	資機材搬送車1台を購入し、中央消防署へ配置。
	10月	長生郡市広域市町村圏組合消防本部職員委員会設置。
H9年	2月	高規格救急車1台を購入。

		水槽付ポンプ自動車(救助資機材積載)1台を購入。
	3月	資機材搬送車1台を購入。
	4月	消防職員12名を採用し、実員208名となる。 本納分遣所を開所し、職員17名、水槽付ポンプ自動車1台、高規格救急自動車1台、資機材搬送車1台で運用開始。 救急救命士2名による高規格救急車運用開始。
	12月	水槽付ポンプ自動車(救助資機材積載)1台を購入し、味庄分遣所へ配置。
H10年	2月	救急自動車1台を購入し、南消防署へ配置。
	3月	秋葉侑氏が消防長を退任。
	4月	中山泰徳氏(本部次長)が消防長に就任。 消防職員7名を採用し、実員214名となる。
H11年	3月	救助工作車(Ⅱ型)1台を購入し、中央消防署へ配置。 日本自動車工業会より高規格救急車1台が寄贈され、南消防署へ配置。 中山泰徳氏が消防長を退任。
	4月	古山幸雄氏(副参事兼警防課長)が消防長に就任。
H12年	1月	高規格救急車1台を購入し、中央消防署へ配置。
	12月	古山幸雄氏が消防長を退任。 小出篤則氏(本部次長)が消防長に就任。
H13年	4月	消防職員4名を採用し、実員214名となる。
	6月	北消防署を茂原市千沢から白子町五井に新築移転し、運用開始。
H14年	2月	消防職員の定数条例を改正し、218名とする。
	3月	小出篤則氏が消防長を退任。
	4月	川崎功氏(副参事兼総務課長事務取扱)が消防長に就任。 消防職員7名を採用し、実員216名となる。 味庄分遣所に救急自動車を配置し、救急業務を開始。
	5月	消防本部の組織を改革し、通信指令室を通信指令課に改め4課制とする。
H15年	1月	高規格救急車1台を購入し、北消防署へ配置。
	3月	川崎功氏が消防長を退任。
	4月	渡邊重雄氏(副参事兼中央消防署長事務取扱)が消防長に就任。 消防職員6名を採用し、実員218名となる。 佐貫分遣所に救急自動車を配置し、救急業務を開始。 千葉県広域消防相互応援協定書に基づく火災調査等特別応援実施要綱を締結。 渡邊重雄氏が消防長を退任。
	5月	組合副管理者(一宮町長)近藤直氏が消防長事務取扱となる。
	9月	消防職員の定数条例を改正し、222名とする。
H16年	2月	救急自動車2台を購入し、佐貫分遣所及び味庄分遣所へ配置。
	3月	消防緊急通信システムを導入し、通信体制の充実を図る。

		消防ポンプ自動車2台を購入し、北消防署及び西消防署へ配置。
	4月	組合副管理者 近藤直氏の消防長事務取扱を解く。 白鳥英世氏(本部次長)が消防長に就任。 消防職員7名を採用し、実員222名となる。
H17年	10月	災害対応特殊消防ポンプ自動車1台を購入し、中央消防署へ配置。
	1月	高規格救急自動車1台を購入し、西消防署へ配置。
	1月	消防ポンプ自動車1台を購入し、南消防署へ配置。
	3月	消防職員1名を採用。 白鳥英世氏が消防長を退任。
	4月	並木孝司氏(本部次長)が消防長に就任。 消防職員2名を採用し、実員222名となる。
	12月	防災広報車1台を購入し、予防課へ配置。
	12月	高規格救急自動車1台を購入し、中央消防署へ配置。
H18年	1月	水槽付ポンプ自動車(I-B型)1台を購入し、中央消防署へ配置。
	3月	救急自動車1台を購入し、入山津分遣所へ配置。 並木孝司氏が消防長を退任。
	4月	中山正美氏(本部次長)が消防長に就任。 消防職員2名を採用し、実員222名となる。
	10月	消防職員の定数条例を改正し、232名とする。
H19年	4月	消防職員5名を採用し、実員224名となる。
	7月	消防職員1名採用。
	10月	災害対応特殊高規格救急自動車1台を購入し、本納分遣所へ配置。 防災広報車1台を購入し、中央消防署へ配置。
H19年	11月	水槽付ポンプ自動車(I-B型)1台を購入し、入山津分遣所へ配置。
H20年	3月	中山正美氏が消防長を退任。
	4月	麻生佳秋(副参事兼警防課長事務取扱)が消防長に就任。 消防職員8名を採用し、実員226名となる。
	12月	水槽付ポンプ自動車(I-B型)1台を購入し、佐貫分遣所へ配置。
H21年	1月	資機材搬送車1台を購入し、味庄分遣所へ配置。
	2月	高規格救急自動車1台を購入し、南消防署へ配置。
	3月	指揮車1台を購入し、警防課へ配置。 麻生佳秋氏が消防長を退任。
	4月	鎗田孝一(次長兼総務課長事務取扱)が消防長に就任。 消防職員11名を採用し、実員228名となる。 組織改革により4分遣所を分署に昇格。
	12月	水槽付ポンプ自動車(I-B型)1台を購入し、北消防署へ配置。 高規格救急自動車1台を購入し、北消防署へ配置。
H22年	2月	長生郡市危険物安全協会より事務車1台が寄贈され、予防課へ

		配置。
	3月	鎗田孝一氏が消防長を退任。
	4月	今関喜久次(副参事兼警防課長事務取扱)が消防長に就任。 消防職員9名を採用し、実員229名となる。
H23年	12月	高規格救急自動車1台を購入し、中央消防署へ配置。
	1月	災害対応特殊水槽付ポンプ自動車(I-B型)1台を購入し、南消防署へ配置。
	3月	3/11発生の東日本大震災に伴う緊急消防援助隊千葉県隊第3次派遣隊として、3/20より岩手県陸前高田市に2隊(消火隊、後方支援隊)8名を派遣。 今関喜久次氏が消防長を退任。
	4月	元吉利彦(副参事兼西消防署長事務取扱)が消防長に就任。 消防職員7名を採用し、実員230名となる。 緊急消防援助隊千葉県隊第8次派遣隊として、4/5より福島県福島市に2隊(救急隊、後方支援隊)6名を派遣。 緊急消防援助隊千葉県隊第9次派遣隊として、4/9より福島県福島市に2隊(救急隊、後方支援隊)6名を派遣。
	5月	緊急消防援助隊千葉県隊第14次派遣隊として、5/11より福島県福島市に2隊(救急隊、後方支援隊)6名を派遣。
H24年	3月	化学消防ポンプ自動車(Ⅱ型)1台を購入し、中央消防署へ配置。
	4月	消防職員10名を採用し、実員232名となる。
	8月	指揮車3台を購入し、北消防署、南消防署及び西消防署へ配置。
	12月	高規格救急車1台を購入し、西消防署へ配置。
H25年	3月	元吉利彦氏が消防長を退任。
	4月	高橋茂氏(次長兼予防課長事務取扱)が消防長に就任。 消防職員9名を採用し、実員231名となる。 ちば消防共同指令センターが発足し、4名が出向。
H26年	2月	高規格救急車1台を購入し、味庄分署へ配置。
	3月	消防本部・消防団に消防庁長官から竿頭授が授与される。
	4月	消防職員8名を採用し、実員232名となる。
H27年	2月	高規格救急車1台を購入し、入山津分署へ配置。 資機材搬送車1台を購入し、入山津分署へ配置。
	3月	中央消防署の梯子車を廃車し、入山津梯子車を中央消防署へ配置換え。 高橋茂氏が消防長を退任。
	4月	佐久間重光氏(次長兼総務課長事務取扱)が消防長に就任。 消防職員6名を採用し、実員232名となる。 山武長生地域メディカルコントロール協議会運用開始。
	12月	資機材搬送車1台を購入し、佐貫分署へ配置。
H28年	3月	高規格救急車1台を購入し、佐貫分署へ配置。

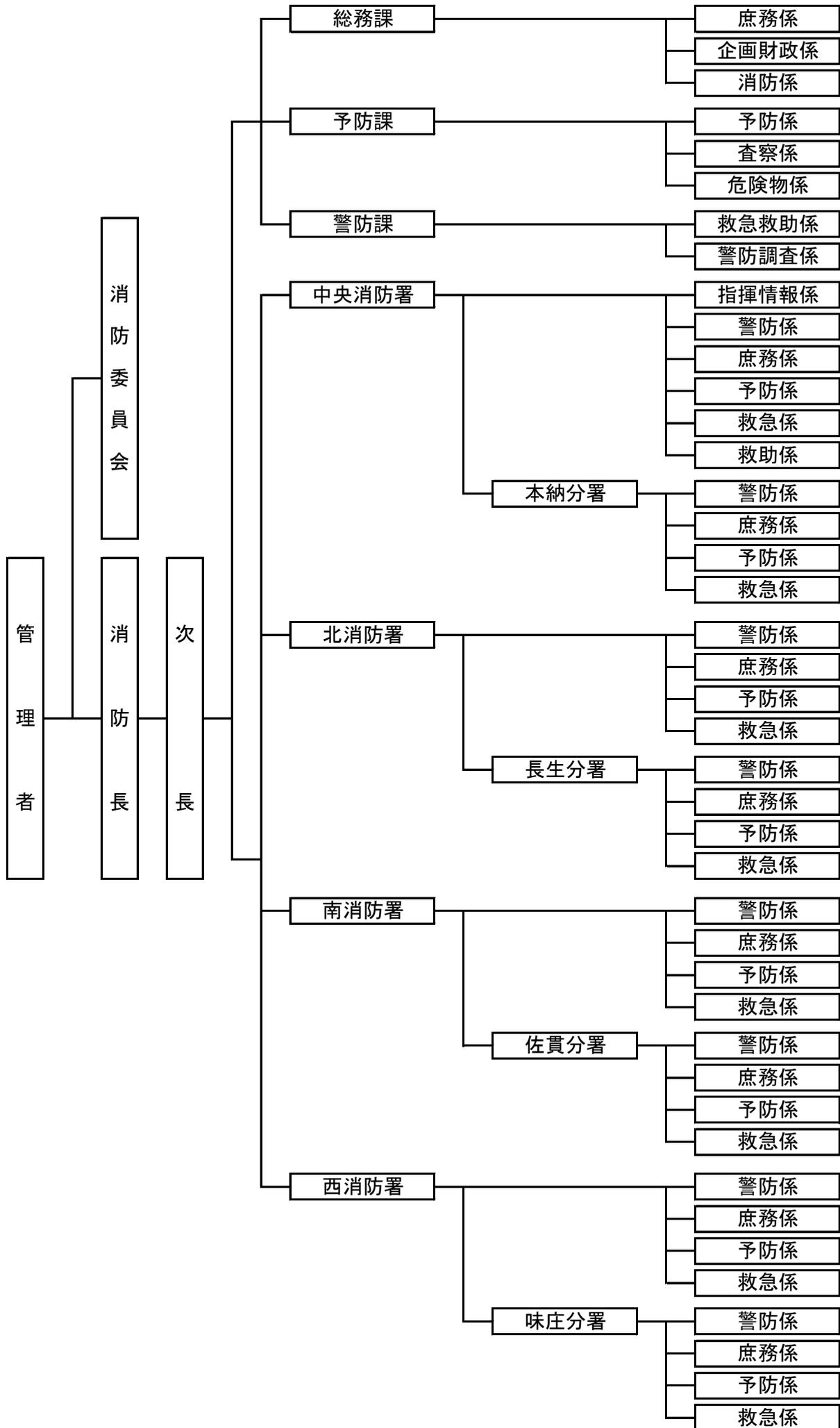
- 救助工作車(Ⅱ型)1台を購入し、中央消防署へ配置。  
中央消防署の救助工作車を本納分署へ配置換えし、2台運用となる。
- H29年 4月 消防職員9名を採用し、実員232名となる。
- 2月 高規格救急車1台を購入し、中央署へ配置。
- 3月 高規格救急車1台を購入し、本納分署へ配置。  
水槽付ポンプ自動車(Ⅰ-B型)1台を購入し、西署へ配置。  
佐久間重光氏が消防長を退任。
- 4月 高山稔治氏(次長兼総務課長事務取扱)が消防長に就任。  
消防職員6名を採用し、実員232名となる。
- 9月 入山津分署を長生村入山津から長生村宮成に新築移転し、名称を長生分署に変更し運用開始。
- H30年 2月 高規格救急車1台を購入し、南署へ配置。
- 3月 後方支援車(Ⅱ型)1台を購入し、中央署へ配置。  
高山稔治氏が消防長を退任。
- 4月 東條秀明氏(次長兼警防課長事務取扱)が消防長に就任。  
消防職員4名を採用し、実員232名となる。

# 車両配置図



- |      |        |     |     |       |     |     |       |       |
|------|--------|-----|-----|-------|-----|-----|-------|-------|
|      |        |     |     |       |     |     |       |       |
| ポンプ車 | 水ポンプ車付 | 救急車 | 化学車 | 救助工作車 | 梯子車 | 指揮車 | 後方支援車 | マクロバス |

# 消防組織図



## 長生郡市広域市町村圏組合規模

平成30年4月1日現在

区分 構成市町村	面積(Km <sup>2</sup> )	住民基本台帳	
		人口	世帯数
合計	326.89	150,767	65,307
茂原市	99.92	90,091	40,156
一宮町	22.97	12,454	5,274
睦沢町	35.59	7,093	2,750
長生村	28.29	14,429	6,035
白子町	27.50	11,448	4,931
長柄町	47.11	7,120	2,959
長南町	65.51	8,132	3,202

## 構成市町村一般会計予算と消防予算

各年度当初予算額

区分 年度別	構成市町村 予算額合計 (千円)	消防予算額 (千円)	消防予算 額の比率 (%)	常備 消防費 (千円)	非常備 消防費 (千円)	消防 施設費 (千円)	負担		
							一世帯 当り (円)	一人当り (円)	
27年度	54,850,000	2,521,151	4.6	1,929,791	134,736	476,624	39,524	16,342	
28年度	55,571,000	2,153,042	3.9	1,876,367	119,702	156,973	37,451	13,766	
29年度	55,177,000	2,483,233	4.5	1,911,442	118,750	453,041	38,336	16,345	
30年度	56,203,000	2,361,997	4.2	1,984,560	124,153	253,284	36,168	15,667	
30年度 当初予 算額内 訳	茂原市	28,949,000	千円	長生村	5,371,000	千円	長南町	4,356,000	千円
	一宮町	4,325,000	千円	白子町	4,675,000	千円			
	睦沢町	4,661,000	千円	長柄町	3,866,000	千円	合計	56,203,000	千円

## 長生郡市広域市町村圏組合の 一般会計予算と消防予算の比率

各年度当初予算額

区分 年度別	組合予算額 (千円)	消防予算額の比率 (%)
27年度	5,237,723	48.1
28年度	6,673,088	32.2
29年度	7,486,186	33.1
30年度	5,704,651	41.4

## 庁舎の現況

区分	所在地	設置年月日	構造	建設延面積	敷地面積
消防本部 中央消防署	茂原市茂原598	昭和46. 5. 31	鉄筋コンクリート 3階建	1,122.00m <sup>2</sup>	3,577.00m <sup>2</sup> (借地)
北消防署	白子町五井2359-1	平成13. 5. 21	鉄骨耐火造 一部3階建	967.44m <sup>2</sup>	1,563.00m <sup>2</sup>
南消防署	一宮町一宮8664	昭和47. 3. 31	鉄筋コンクリート 2階建	241.95m <sup>2</sup>	1,217.02m <sup>2</sup>
西消防署	長南町千田495-2	〃	〃	241.68m <sup>2</sup>	941.52m <sup>2</sup>
本納分署	茂原市本納2149-1	平成9. 3. 27	〃	821.81m <sup>2</sup>	2,107.00m <sup>2</sup>
長生分署	長生村宮成2579-1	平成29. 8. 31	鉄筋コンクリート 一部鉄骨造 2階建	946.94m <sup>2</sup>	3,479.53m <sup>2</sup>
味庄分署	長柄町味庄21-1	昭和58. 4. 1	鉄筋コンクリート 1階建	208.89m <sup>2</sup>	2,050.00m <sup>2</sup>
佐貫分署	睦沢町佐貫1061-6	昭和59. 4. 1	〃	208.89m <sup>2</sup>	968.00m <sup>2</sup>

## 職員の定数改正経過

条例改正日(適用日)	定数	条例改正日(適用日)	定数
昭和46年 4月 1日	87	昭和57年 4月 1日	150
昭和47年 4月 1日	93	昭和58年 4月 1日	162
昭和48年2月26日	100	昭和60年 4月 1日	170
昭和49年3月15日	106	平成 3年 8月27日	175
昭和50年4月 1日	112	平成 4年 9月 1日	200
昭和53年4月 1日	118	平成 8年 8月16日	214
昭和54年4月 1日	124	平成14年2月21日	218
昭和55年3月18日	133	平成15年 9月 1日	222
昭和56年 4月 1日	139	平成18年10月1日	232

## 階級別職員配置

平成30年4月1日現在

階級別 配置別		正監	監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他の職員	計
		本 部	消 防 長	1							
次 長			1								1
総 務 課				2	1	3	2				8
予 防 課				1	1	3	2				7
警 防 課				2	2	4	3				11
署・ 分署	中 央 消 防 署		1	3	6	13	13	5	14		55
	北 消 防 署		1		4	8	4		6		23
	南 消 防 署			2	4	6	5		6		23
	西 消 防 署			2	3	7	4	1	6		23
	本 納 分 署			1	3	6	4	3	5		22
	長 生 分 署			1	2	8	4		5		20
	佐 貫 分 署			1	2	7	3	2	4		19
	味 庄 分 署			1	1	7	4	1	5		19
計		1	3	16	29	72	48	12	51		232

## 階級別勤続年数

平成30年4月1日現在

階級別 年数別		正監	監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他の職員	計
		5 年 未 満									35
5年以上～10年未満							16	11	16		43
10年以上～15年未満						4	23	1			28
15年以上～20年未満						12	5				17
20年以上～25年未満						40	4				44
25年以上～30年未満					8	16					24
30年以上～35年未満					6						6
35 年 以 上		1	3	16	15						35
計		1	3	16	29	72	48	12	51	0	232

## 階級別職員年齢

平成30年4月1日現在

階級 年齢	正監	監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他の職員	計
18								1		1
19								3		3
20								6		6
21								3		3
22								6		6
23								7		7
24								10		10
25								6		6
26							2	4		6
27						1	2	1		4
28						1	1	3		5
29							4			4
30						7				7
31						4	1	1		6
32						9	2			11
33					1	8				9
34					2	6				8
35					1	2				3
36					2	3				5
37						1				1
38					2	1				3
39					8	2				10
40					7	1				8
41					6	2				8
42					13					13
43					5					5
44					12					12
45					5					5
46					6					6
47				2	2					4
48										0
49				7						7
50				2						2
51										0
52				1						1
53				7						7
54				6						6
55			3	4						7
56			6							6
57		2	3							5
58	1		3							4
59		1	1							2
計	1	3	16	29	72	48	12	51	0	232

# 消防学校及び主な研修

平成30年4月1日現在

区分		年度別	現員における 修了者延人数	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
消防 大学 校	警 防 科	1					
	救 助 科	5	1				
	救 急 科						
	予 防 科	1					
	火 災 調 査 科	1					
	新 任 教 官 科	1					
	幹 部 科	1					
	※ 本 科	1					
	※ 危 機 管 理 講 習	1					
県 消 防 学 校	初 任 科	230	8	8	9	7	
	特 殊 災 害 科	9	1	1	1	1	
	予 防 査 察 科	17	1	2	2	2	
	火 災 調 査 科	10	1	1	1	1	
	救 急 科	179	8	9	8	8	
	救 助 科	50	2	2	2	2	
	中 級 幹 部 科	1					
	訓 練 指 導 科	38	2	2	2	2	
	は し ご 自 動 車 等 講 習 会	61	2	2	2	2	
	危 険 物 科	4	1			1	
	救 命 士 2 行 為 追 加 講 習	23		7	7	9	
	※ 予 防 課 程	5					
	※ 警 防 課 程	8					
	※ 水 難 救 助 課 程	2					
	※ 救 急 I 課 程	10					
	※ 救 急 II 課 程	10					
	※ 初 級 幹 部 科	1					
	※ 幹 部 特 別 研 修 科	6					
	※ 薬 剤 投 与 講 習	7					
※ 気 管 挿 管 講 習	4						
※ 気 管 挿 管 ・ 薬 剤 投 与 講 習	9						
そ の 他	救 急 救 命 士 研 修 所	27	1	1	1	1	
	薬 剤 投 与 追 加 講 習	11					
	気 管 挿 管 追 加 講 習	9					
	市 町 村 圏 組 合	新 規 採 用	162	8	5	8	9
		初 級 職 員 研 修	175	10	8	6	10
		中 級 職 員 研 修	162	10	6	7	7
	係 長 研 修 (JST)	84	2	7	6	5	
県 自 治 専 門 校 研 修	14	2	3				

※現在実施していない。

## 各種資格取得状況

平成30年4月1日現在

種 別	階 級	消防司令長 以 上	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	合 計
大型自動車運転免許		8	20	56	41	7	9	141
中型自動車運転免許		3	3	7	1	0	0	14
普通自動車運転免許		9	6	11	8	5	42	81
大型特殊運転免許		1	4	2	3	0	3	13
けん引運転免許		0	2	2	1	0	0	5
小型船舶操縦士		1	5	6	0	0	0	12
陸上特殊無線技士		10	27	70	48	12	45	212
乙種危険物取扱者 (1～6類)		3	1	20	44	12	43	123
消防設備士乙6種		0	1	1	0	0	0	2
予防技術資格者		2	5	11	5	1	0	24
ガス溶接技能講習		6	11	5	7	1	4	34
アーク溶接技能講習		5	7	3	5	0	4	24
小型移動式クレーン講習		3	4	17	13	2	3	42
玉掛技能講習		3	4	12	14	3	4	40
酸素欠乏・硫化水素危険作 業主任者技能講習		3	3	7	6	0	0	19
衛生管理者		2	0	2	1	0	0	5
救急救命士		7	6	13	10	2	8	46
特定化学物質作業主任者		3	3	6	4	2	1	19
有機溶剤作業主任者		1	4	4	7	2	2	20

---

---

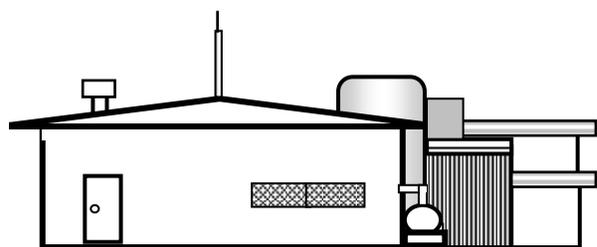
予防

---

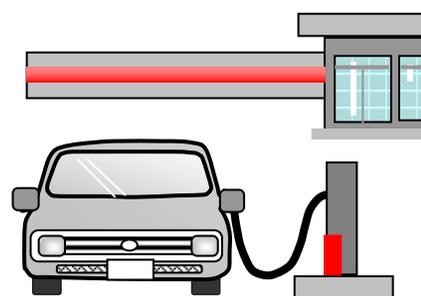
---

# 危険物製造所等の総数

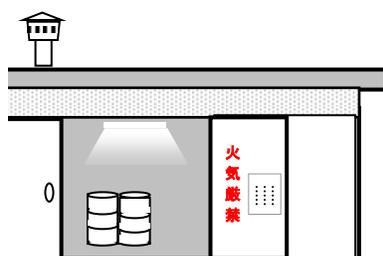
平成30年4月1日現在



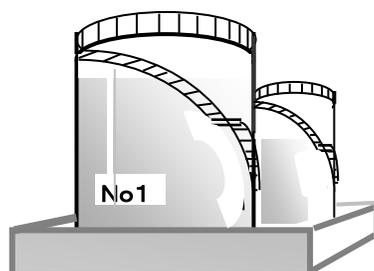
製造所 (18)



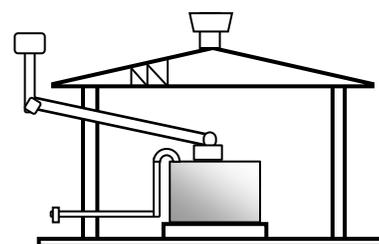
給油取扱所 (95)



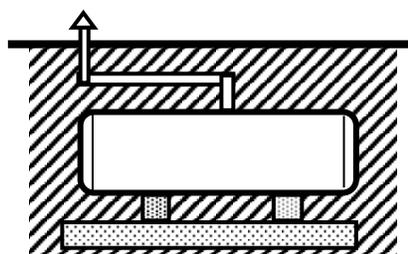
屋内貯蔵所 (85)



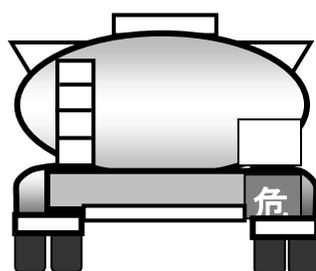
屋外タンク貯蔵所 (113)



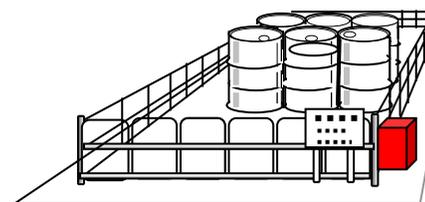
屋内タンク貯蔵所 (4)



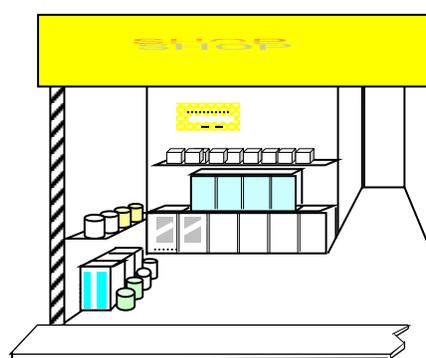
地下タンク貯蔵所 (50)



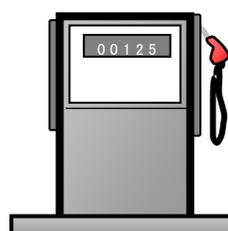
移動タンク貯蔵所 (56)



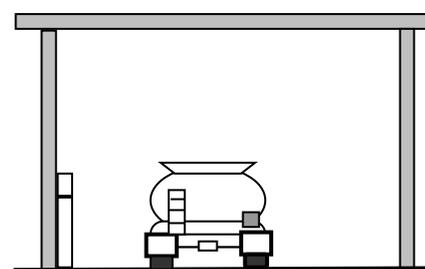
屋外貯蔵所 (16)



販売取扱所 (0)



簡易タンク貯蔵所 (2)



一般取扱所 (63)

## 危険物製造所の設置状況

平成30年4月1日現在

区分		年度別					現 計
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	
製 造 所		1	0	0 (2)	1 (1)	0	18
貯 蔵 所	屋内貯蔵所	3 (4)	0 (3)	1 (6)	1 (2)	0 (5)	85
	屋外タンク貯蔵所	0 (6)	0 (3)	0 (7)	1 (3)	1 (1)	113
	屋内タンク貯蔵所	2 (3)	0	0	0	0	4
	地下タンク貯蔵所	1 (8)	1 (1)	1 (2)	0 (2)	0 (3)	50
	簡易タンク貯蔵所	0	0	0	0	0	2
	移動タンク貯蔵所	1 (2)	0 (6)	0	1	(2)	56
	屋外貯蔵所	3	2	2	0 (2)	0	16
取 扱 所	給油取扱所	2 (2)	0 (1)	1 (1)	0 (2)	0 (3)	95
	販売取扱所	0	0	0	0	0	0
	一般取扱所	(8)	0	2 (3)	1	(6)	63
計		13 (33)	3 (14)	7 (21)	5 (12)	1 (20)	502

( )内は廃止数

## 危険物施設の許可及び完成検査数

平成30年4月1日現在

区分		処理種別		許可	完成検査	廃止	水張	水圧
		設置	変更					
製 造 所		0	7	0	8	0	0	0
貯 蔵 所	屋内貯蔵所	0	1	0	1	5	0	0
	屋外タンク貯蔵所	1	2	1	3	1	1	0
	屋内タンク貯蔵所	0	0	0	0	0	0	0
	地下タンク貯蔵所	0	3	0	3	3	0	0
	簡易タンク貯蔵所	0	0	0	0	0	0	0
	移動タンク貯蔵所	0	2	0	2	2	0	0
	屋外貯蔵所	0	0	0	0	0	0	0
取 扱 所	給油取扱所	0	9	0	8	3	0	1
	販売取扱所	0	0	0	0	0	0	0
	一般取扱所	0	5	0	8	6	4	1
計		1	29	1	33	20	5	2

## 市町村別危険物製造所等の設置状況

平成30年4月1日現在

		茂原市	一宮町	睦沢町	長生村	白子町	長柄町	長南町	合計
製 造 所		12	0	0	3	0	3	0	18
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	58	0	0	9	4	5	9	85
	屋外タンク貯蔵所	73	2	2	6	10	8	12	113
	屋内タンク貯蔵所	1	1	0	0	0	2	0	4
	地下タンク貯蔵所	18	5	6	8	1	9	3	50
	簡易タンク貯蔵所	1	0	0	0	0	0	1	2
	移動タンク貯蔵所	27	3	1	3	7	13	2	56
	屋 外 貯 蔵 所	9	1	0	1	2	3	0	16
小 計		199	12	9	30	24	43	27	344
取 扱 所	給油取扱所	49	4	4	9	8	9	12	95
	販売取扱所	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般取扱所	34	2	2	9	2	8	6	63
小 計		83	6	6	18	10	17	18	158
合 計		282	18	15	48	34	60	45	502

## 各種届出事務件数

平成29年

種別																												
	防火 管理者 選任 解任 届	消 防 計 画 書	消 防 用 設 備 等 の 点 検 結 果 報 告 書	防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	火 気 使 用 設 備 等 の 設 置 届	変 ・ 発 ・ 蓄 電 池 設 備 設 置 届	少 量 危 険 物 の 貯 蔵 ・ 取 扱 い 届	液 化 石 油 ガ ス 貯 蔵 届	水 素 ガ ス 気 球 の 設 置 届	火 災 と ま ぎ ら わ し い 揚 煙 届	煙 火 の 打 上 げ 又 は 仕 掛 け の 届	催 物 開 催 届	水 道 断 減 水 届	道 路 工 事 届	露 店 開 設													
月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	218	274	930	165	42	55	16	14	0	163	99	14	2	224	204
1	9	9	58	12	9	4	7	1	0	67	8	0	0	21	6													
2	8	10	105	14	0	7	0	0	0	24	2	0	0	14	7													
3	13	17	90	22	5	9	3	0	0	3	4	1	0	11	17													
4	27	43	57	8	2	0	1	0	0	5	3	0	0	6	15													
5	18	32	87	10	1	0	0	0	0	1	4	2	0	17	13													
6	22	22	63	7	4	3	0	0	0	8	7	0	1	18	14													
7	19	21	53	17	2	3	1	0	0	2	7	0	0	13	17													
8	22	22	80	15	3	9	2	1	0	4	15	1	1	18	25													
9	20	28	58	12	6	5	1	3	0	3	26	3	0	24	24													
10	23	26	59	10	4	11	1	6	0	8	14	5	0	41	32													
11	24	29	81	17	2	2	0	2	0	12	2	2	0	21	23													
12	13	15	139	21	4	2	0	1	0	26	7	0	0	20	11													
計	218	274	930	165	42	55	16	14	0	163	99	14	2	224	204													

## 防火対象物の現況(市町村別)

平成30年1月1日現在

令別表項		市町村名							計	
		茂原市	一宮町	睦沢町	長生村	白子町	長柄町	長南町		
1	イ	劇場・映画館・演芸場等	3	2	0	0	0	0	0	5
	ロ	公会堂又は集会場	24	2	5	7	7	5	4	54
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブの類	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	遊技場又はダンスホール	17	1	0	2	1	0	1	22
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗	0	0	0	0	0	0	0	0
	ニ	カラオケボックス・インターネットカフェ等	7	0	0	0	0	0	0	7
3	イ	待合・料理店の類	4	0	0	0	0	0	0	4
	ロ	飲食店	75	7	1	3	9	2	2	99
4		百貨店・マーケット	188	24	7	19	13	12	8	271
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	16	20	3	17	48	15	4	123
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	415	57	0	20	16	11	1	520
6	イ	病院・診療所又は助産所	58	7	2	2	3	1	2	75
	ロ	養老施設・救護施設・入所施設等	44	7	7	10	5	3	6	82
	ハ	老人サービスセンター・保育所等	49	11	4	9	5	3	4	85
	ニ	幼稚園・特別支援学校	12	6	0	0	0	0	6	24
7		小・中・高・大・各種学校	79	18	9	19	14	13	11	163
8		図書館・博物館・美術館	2	0	1	0	0	0	1	4
9	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場・熱気浴場 その他これらに類するもの	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	2	0	0	1	0	0	0	3
10		車両の停車場等	2	0	0	0	0	0	0	2
11		神社・寺院・教会	24	4	1	2	0	0	2	33
12	イ	工場・作業場	237	24	35	33	26	58	83	496
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ	1	0	0	0	0	0	0	1
13	イ	自動車車庫又は駐車場	7	0	0	12	0	0	1	20
	ロ	飛行機等の格納庫	0	0	0	0	0	0	0	0
14		倉庫	116	11	10	21	14	54	28	254
15		前各項に該当しない事業所	213	41	15	28	25	44	49	415
16	イ	特定防火対象物の在する複合用途	139	15	2	6	7	10	4	183
	ロ	上記以外の複合用途対象物	38	6	0	2	1	5	0	52
17		重要文化財等の建造物	0	0	2	0	0	0	1	3
18		延長50m以上のアーケード	0	0	0	0	0	0	0	0
計			1,772	263	104	213	194	236	218	3,000

## 中高層建築物の現況(令別表項別)

平成30年1月1日現在

令別表項		階数					計	
		3階	4階	5階	6階	7階以上		
1	イ	劇場・映画館・演芸場等	3	0	0	0	0	3
	ロ	公会堂又は集会場	4	2	1	0	0	7
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブの類	0	0	0	0	0	0
	ロ	遊技場又はダンスホール	0	0	0	0	0	0
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗	0	0	0	0	0	0
	ニ	カラオケボックス・インターネットカフェ等	2	0	0	0	0	2
3	イ	待合・料理店の類	2	0	0	0	0	2
	ロ	飲食店	4	0	0	0	0	4
4		百貨店・マーケット	5	4	1	0	0	10
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	16	7	8	8	8	47
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	77	33	7	2	16	135
6	イ	病院・診療所又は助産所	13	4	3	4	0	24
	ロ	養老施設・救護施設・入所施設等	11	1	1	0	0	13
	ハ	老人サービスセンター・保育所等	2	1	0	1	0	4
	ニ	幼稚園・特別支援学校	1	1	0	0	0	2
7		小・中・高・大・各種学校	46	11	0	0	0	57
8		図書館・博物館・美術館	0	0	0	0	0	0
9	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場・熱気浴場 その他これらに類するもの	0	0	0	0	0	0
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	0	0	0	0	0	0
10		車両の停車場等	0	0	0	0	0	0
11		神社・寺院・教会	0	0	0	0	0	0
12	イ	工場・作業場	31	10	5	2	2	50
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ	0	0	0	0	0	0
13	イ	自動車車庫又は駐車場	0	0	0	0	1	1
	ロ	飛行機等の格納庫	0	0	0	0	0	0
14		倉庫	4	0	0	0	0	4
15		前各項に該当しない事業所	46	14	6	4	1	71
16	イ	特定防火対象物の在する複合用途	50	29	17	6	5	107
	ロ	上記以外の複合用途対象物	13	3	3	2	0	21
17		重要文化財等の建造物	0	0	0	0	0	0
18		延長50m以上のアーケード	0	0	0	0	0	0
計			330	120	52	29	33	564

## 中高層建築物の状況(市町村別)

平成30年1月1日現在

階数	市町村別							合計
	茂原市	一宮町	睦沢町	長生村	白子町	長柄町	長南町	
3階	233	34	8	14	19	10	12	330
4階	80	15	1	10	3	7	4	120
5階	38	3	0	0	7	3	1	52
6階	18	3	0	0	7	1	0	29
7階	7	0	0	0	2	0	0	9
8階	4	0	0	0	2	0	0	6
9階	2	0	0	0	1	1	0	4
10階以上	6	2	0	0	5	1	0	14
計	388	57	9	24	46	23	17	564

## 用途地域別建築同意数

平成30年1月1日現在

用途地域	月別												計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
第一住	1	5	1	4	2	4	1	4	2	4	2	0	30
第二住	0	0	0	0	0	0	4	1	0	5	0	0	10
住居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
商業	1	0	1	2	0	0	0	0	3	0	1	0	8
近商	0	0	0	2	0	0	1	0	1	1	0	0	5
準工業	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
工業	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0	0	1	5
工業専	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一種低住	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
二種低住	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一種中高住	2	0	0	0	0	0	1	0	1	3	3	1	11
二種中高住	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
準住居	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2	1	6
指定無	7	8	9	8	12	13	3	10	7	5	15	11	108
同意件数	12	13	11	17	14	18	12	16	19	18	23	14	187

## 予防査察件数

令別表項		年度別	H27年	H28年	H29年
1	イ	劇場・映画館・演芸場等	0	3	3
	ロ	公会堂又は集会場	8	10	10
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブの類	0	0	0
	ロ	遊技場又はダンスホール	9	4	4
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗	0	0	0
	ニ	カラオケボックス・インターネットカフェ等	2	1	1
3	イ	待合・料理店の類	1	3	0
	ロ	飲食店	24	23	26
4		百貨店・マーケット	72	86	47
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	20	33	27
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	31	17	13
6	イ	病院・診療所又は助産所	5	18	23
	ロ	養老施設・救護施設・入所施設等	36	28	36
	ハ	老人ディサービスセンター・保育所等	18	27	22
	ニ	幼稚園・特別支援学校	3	6	9
7		小・中・高・大・各種学校	14	66	43
8		図書館・博物館・美術館	0	1	0
9	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場・熱気浴場 その他これらに類するもの	0	0	0
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	0	0	0
10		車両の停車場等	0	0	0
11		神社・寺院・教会	0	1	1
12	イ	工場・作業場	6	9	11
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ	0	0	0
13	イ	自動車車庫又は駐車場	1	0	0
	ロ	飛行機等の格納庫	0	0	0
14		倉庫	0	4	34
15		前各項に該当しない事業所	9	29	40
16	イ	特定防火対象物の在する複合用途	4	11	15
	ロ	上記以外の複合用途対象物	1	1	3
17		重要文化財等の建造物	0	0	0
18		延長50m以上のアーケード	0	0	0
		一般住宅	253	205	216
		車両査察(危険物車両)	32	26	25
		計	549	612	609

## 月別確認同意件数

平成29年

月別	受付件数			合計
	建築物	許可申請	仮使用	
1月	12	0	0	12
2月	13	0	0	13
3月	10	1	0	11
4月	15	2	0	17
5月	13	1	0	14
6月	13	5	0	18
7月	12	0	0	12
8月	15	1	0	16
9月	17	2	0	19
10月	18	0	0	18
11月	23	0	0	23
12月	14	0	0	14
計	175	12	0	187

## 建築工事種別数

平成29年

月別	種別	新築	増築	改築	移転	用途変更	模様替	計
1月		10	2	0	0	0	0	12
2月		12	0	0	0	1	0	13
3月		10	1	0	0	0	0	11
4月		15	2	0	0	0	0	17
5月		12	2	0	0	0	0	14
6月		15	3	0	0	0	0	18
7月		9	3	0	0	0	0	12
8月		10	6	0	0	0	0	16
9月		14	5	0	0	0	0	19
10月		14	4	0	0	0	0	18
11月		16	6	0	0	0	1	23
12月		12	2	0	0	0	0	14
計		149	36	0	0	1	1	187

## 用途別建築事務取扱数

平成30年1月1日現在

防 火 対 象 物		件 数
1	イ 劇場・映画館・演芸場等	0
	ロ 公会堂又は集会場	0
2	イ キャバレー・カフェー・ナイトクラブの類	0
	ロ 遊技場又はダンスホール	2
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗等	0
	ニ カラオケボックス等	0
3	イ 待合・料理店の類	0
	ロ 飲食店	5
4	百貨店・マーケット	13
5	イ 旅館・ホテル又は宿泊所	1
	ロ 寄宿舎・下宿又は共同住宅	10
6	イ 病院・診療所又は助産所	3
	ロ 養老施設・救護施設・入所施設等	2
	ハ 老人サービスセンター・保育所等	1
	ニ 幼稚園・特別支援学校	2
7	小・中・高・大・各種学校	1
8	図書館・博物館・美術館	0
9	イ 公衆浴場のうち蒸気浴場・熱気浴場 その他これらに類するもの	0
	ロ イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	1
10	車両の停車場等	0
11	神社・寺院・教会	3
12	イ 工場・作業場	15
	ロ 映画スタジオ又はテレビスタジオ	0
13	イ 自動車車庫又は駐車場	5
	ロ 飛行機等の格納庫	0
14	倉庫	26
15	前各項に該当しない事業所	28
16	イ 特定防火対象物の在する複合用途	6
	ロ 上記以外の複合用途対象物	2
	専 用 住 宅	4
	併 用 住 宅	3
	そ の 他	54
計		187

---

---

警戒

---

---

# 車両配置状況

平成30年4月1日現在

区分	種類	名称	車名	年式	排気量	メーカー	規格	※登録状況	
消防本部	指令車	消防長車	トヨタ	15	2990				
	査察車	長生本部予防1	日産	13	1490				
	防災広報車	長生本部予防2	トヨタ	17	1490				
	原因調査車	長生本部調査1	ホンダ	13	1990				
	防災広報車	長生本部指揮1	日産	19	1490				
	救急普及啓発車		トヨタ	13	1990				
	救急予備車	長生本部救急1	トヨタ	16	3370				
	事務車		トヨタ	12	1490				
中央消防署	事務車		スバル	22	2450				
	指揮車	長生中央指揮1	日産	21	2480				
	化学車	長生中央化学1	日野	24	6400	モリタ	化学Ⅱ型		
	ポンプ車	長生中央ポンプ1	日野	16	4000	モリタ	CD-I型	広域	緊援
	梯子車	長生中央梯子1	日野	8	20780	森田ポンプ	30m級		
	救助工作車	長生中央救助1	日野	28	6400	モリタ	Ⅱ型	広域	緊援
	救急車	長生中央救急1	トヨタ	29	2690		高規格		
北消防署	後方支援車	長生中央支援1	いすゞ	30	5190	野口ポンプ	資機材搬送	広域	緊援
	指揮車	長生北指揮1	日産	24	1590				
	水槽付ポンプ車	長生北水槽1	日野	21	6400	ネイチャー	水ⅠB型	広域	緊援
	ポンプ車	長生北ポンプ1	三菱	16	5240	GMいちほら	CD-I型		
	救急車	長生北救急1	トヨタ	21	2690		高規格		
南消防署	マイクロバス	長生輸送1	日野	7	3839				
	指揮車	長生南指揮1	日産	24	1590	日産			
	水槽付ポンプ車	長生南水槽1	日野	23	6400	森田ポンプ	水ⅠB型	広域	緊援
	ポンプ車	長生南ポンプ1	日野	17	4000	モリタ	CD-I型		
西消防署	救急車	長生南救急1	トヨタ	30	2690		高規格	広域	
	指揮車	長生西指揮1	日産	24	1590			広域	緊援
	水槽付ポンプ車	長生西水槽1	日野	29	6400	日野	水Ⅱ型	広域	緊援
	ポンプ車	長生西ポンプ1	三菱	16	5240	モリタ	CD-I型		
本納分署	救急車	長生西救急1	トヨタ	24	2690		高規格		
	水槽付ポンプ車	本納水槽1	日野	18	6400	モリタ	水ⅠB型		
	救助工作車	本納救助1	日野	11	7960	モリタ	Ⅱ型		
	救急車	本納救急1	トヨタ	29	2690		高規格	広域	緊援
長生分署	資機材搬送車	本納資材1	日産	9	2660		資機材搬送		
	水槽付ポンプ車	長生水槽1	日野	19	6400	森田ポンプ	水ⅠB型		
	救急車	長生救急1	トヨタ	27	2690		高規格		
	資機材搬送車	長生資材1	トヨタ	27	2980		資機材搬送		
味庄分署	水槽付ポンプ車	長生本部水槽1	日野	9	7960	森田ポンプ	水Ⅱ型		
	水槽付ポンプ車	味庄水槽1	日野	15	7960	森田ポンプ	水Ⅱ型		
	救急車	味庄救急1	トヨタ	26	2690		高規格		
佐貫分署	資機材搬送車	味庄資材1	トヨタ	21	1990		資機材搬送		
	水槽付ポンプ車	佐貫水槽1	日野	20	6400	ネイチャー	水ⅠB型		
	救急車	佐貫救急1	トヨタ	28	2690		高規格	広域	緊援
佐貫分署	資機材搬送車	佐貫資材1	トヨタ	27	2980		資機材搬送		

※登録状況 広域・・・千葉県消防広域応援隊登録車両  
 緊援・・・緊急消防援助隊登録車両

## 消防機器等配置状況

平成30年4月1日現在

機 器 名		計	所 属 別 保 有 数								
			本 部	中 央 消 防 署	北 消 防 署	南 消 防 署	西 消 防 署	本 納 分 署	長 生 分 署	味 庄 分 署	佐 貫 分 署
水 管	ホース(50mm)	658		129	94	95	105	56	65	57	57
	ホース(65mm)	572		123	85	92	94	46	48	37	47
呼 吸 器 具	酸素呼吸器	2		2							
	空気呼吸器	60		16	7	7	7	9	5	5	4
	空気呼吸器用ポンベ	217		50	25	25	25	33	19	21	19
	高圧空気圧縮器	1		1							
	簡易呼吸器	4		2				2			
	全面マスク	46	5	12	4	4	4	8	3	3	3
重 量 物 排 助 用 器 具	油圧ジャッキ	14		1	3	3	2	4		1	
	油圧スプレッダー	5		2	1	1		1			
	可搬式ウインチ	13		4	2	1	1	2	1	1	1
	ワイヤーロープ	49		24	2	3	4	13		3	
	マット型空気ジャッキ式	2		1				1			
	空気式救助マット	6		1	1	1	1	2			
	大型油圧スプレッダー	2		1				1			
救助用支柱器具	1		1								
切 断 用 器 具	油圧切断機	5		2	1	1		1			
	エンジンカッター	11		3	1	1	1	2	1	1	1
	ガス溶断器	2		1				1			
	チェーンソー	12		2	1	3	1	2	1	1	1
	鉄線カッター	13		3	1	2	1	4		2	
	空気鋸	7		1	1	1	1	3			
破 壊 用 器 具	大型油圧切断機	2		1				1			
	削岩機	6		1	1	1	1	2			
	ハンマードリル	5		1		1	1	2			
高 度 救 助 材 用 資	万能斧	27		6	3	4	5	5	2	1	1
	画像探索機Ⅰ型	1		1							
	画像探索機Ⅱ型	2		1				1			
	地中音響探知機	0									
	熱画像直視装置	2		1				1			
測 定 用 器 具	夜間用暗視装置	0									
	可燃性ガス測定器(1成分)	0									
	複合型ガス測定器(4成分)	10		2	1	1	1	2	1	1	1
	有毒ガス測定器	0									
	有毒ガス検知管	3	1	1				1			
	酸素濃度測定器	1						1			
	個人線量計	23	19	4							
放射線測定器	8	7	1								

# 消防機器等配置状況

平成30年4月1日現在

機 器 名		計	所 属 別 保 有 数								
			本 部	中 央 消 防 署	北 消 防 署	南 消 防 署	西 消 防 署	本 納 分 署	長 生 分 署	味 庄 分 署	佐 貫 分 署
水 難 救 助 用 機 具	潜水器具一式	0									
	救命胴衣	99	10	27	11	12	8	15	7	8	1
	水中用投光器	9		4	1	1		3			
	救命浮き輪	11		3	1	1	1	3	1	1	
	救命ボート	12	1	2	1	1	1	3	1	1	1
	水中スクーター	0									
そ の 他 救 助 用 機 具 等	救命索発射銃	2		1				1			
	かぎ付はしご	13		3	2	2	1	3	1		1
	三連はしご	11		2	1	1	1	3	1	1	1
	金属製折りたたみはしご	5		1	1	1	1	1			
	二連はしご	6		1	1	2	1			1	
	サバイバースリング	9		1		1	2	2	1		2
	携帯警報機	14		4	2	4		4			
	バスケット型担架	7		3		1	1	1	1		
	緩降機	5		2		1		2			
	ロープ登降機	7		2				5			
	マンホール救助器具	2		1				1			
	チェンブロック	1						1			
	耐熱型レベルA防護服(陽圧)	0									
	レベルA防護服(陽圧)	8		4				4			
レベルB防護服(陰圧)	0										
耐熱服	2		2								
そ の 他	耐電手袋	64		13	5	13	9	10	5	5	4
	耐電衣	4		2				2			
	耐電ズボン	4		2				2			
	耐電長靴	4		2				2			
	送排風機	4		2				2			
	発電機	26	2	5	3	3	3	4	2	2	2
	投光機	19	1	5	1	1	3	3	2	2	1
	携帯拡声器	29		9	4	2	4	5	1	2	2
	携帯無線機(デジタル)	34	6	9	3	3	3	4	2	2	2
	小型ポンプ	2			1			1			
	コンプレッサー	8		1	1	1	1	1	1	1	1
エアータント	3	3									

## 消防水利の現況

平成30年4月1日現在

種別 地区別		消火栓	消火栓 簡易 (50mm)	自然水圧 消火栓	貯水 槽		
					40m <sup>3</sup> 以上	20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 未満
合 計		2,212	52	27	471 <sup>(129)</sup> <13>	224 <sup>(19)</sup>	259 <sup>(8)</sup>
中央消防署	茂原市	782	0	0	144 <sup>(45)</sup> <8>	53 <sup>(2)</sup>	89 <sup>(1)</sup>
本納分署	本納地区	265	0	5	58 <sup>(19)</sup> <3>	20 <sup>(5)</sup>	26
北消防署	白子町	198	0	0	20 <sup>(6)</sup>	4 <sup>(2)</sup>	34 <sup>(2)</sup>
長生分署	長生村	202	0	0	30 <sup>(13)</sup>	80 <sup>(5)</sup>	29 <sup>(4)</sup>
南消防署	一宮町	262	0	0	21 <sup>(5)</sup>	13 <sup>(2)</sup>	22
佐貫分署	睦沢町	125	0	2	50 <sup>(3)</sup> <2>	5	34 <sup>(1)</sup>
西消防署	長南町	236	52	20	69 <sup>(12)</sup>	16	8
味庄分署	長柄町	142	0	0	79 <sup>(26)</sup>	33 <sup>(3)</sup>	17

※貯水槽の数のうち( )は私設、< >は飲料水兼用

## 応急手当等の普及状況

内容 年別	普通 救命講習Ⅰ		普通 救命講習Ⅱ		普通 救命講習Ⅲ		上級 救命講習		救命 入門コース		救急実技講習 救急講話		応急手当 普及員講習	
	実施 回数	参加 人員	実施 回数	参加 人員	実施 回数	参加 人員	実施 回数	参加 人員	実施 回数	参加 人員	実施 回数	参加 人員	実施 回数	参加 人員
H25年	53	780	5	43	-	-	-	-	-	-	106	3982	1	23
H26年	56	836	7	48	-	-	-	-	-	-	98	3654	1	9
H27年	60	1048	8	44	1	14	-	-	-	-	94	3112	1	20
H28年	70	1100	6	76	-	-	3	53	8	185	101	3300	1	20
H29年	49	836	4	44	4	46	5	98	9	134	96	2826	2	19

---

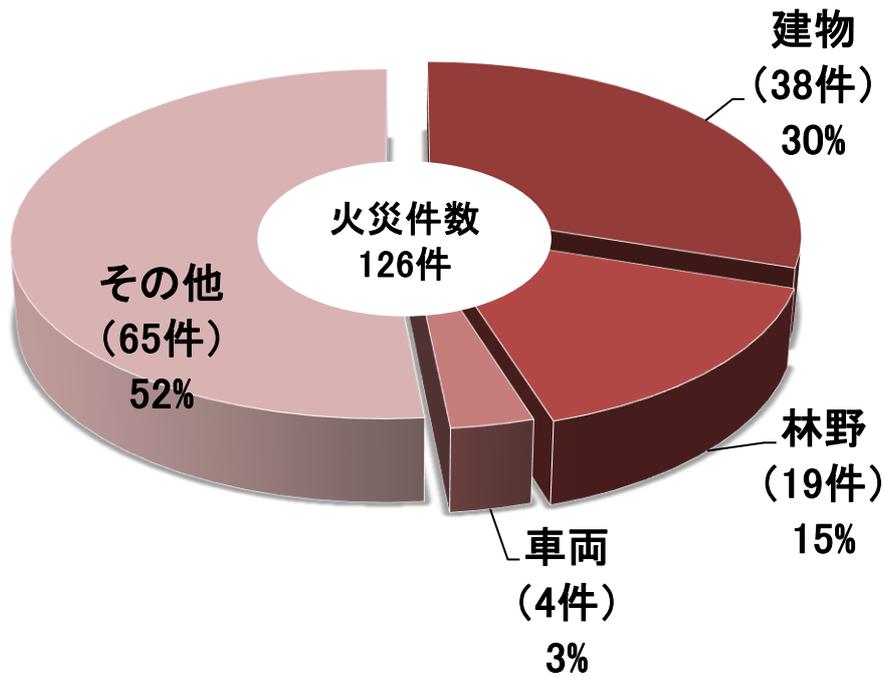
---

火災

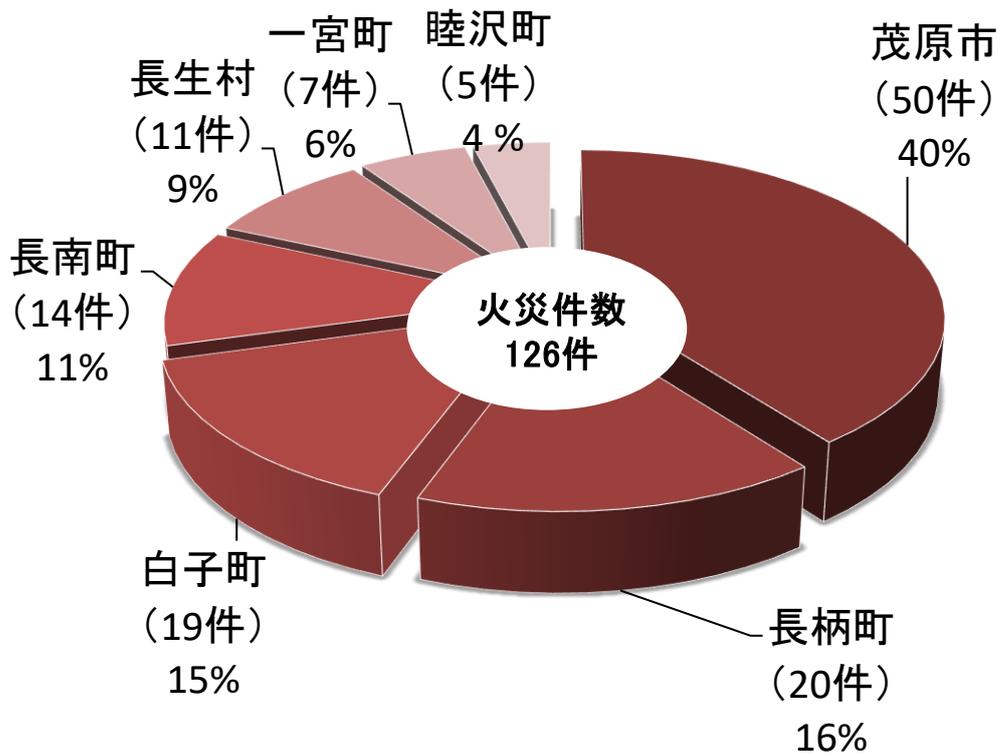
---

---

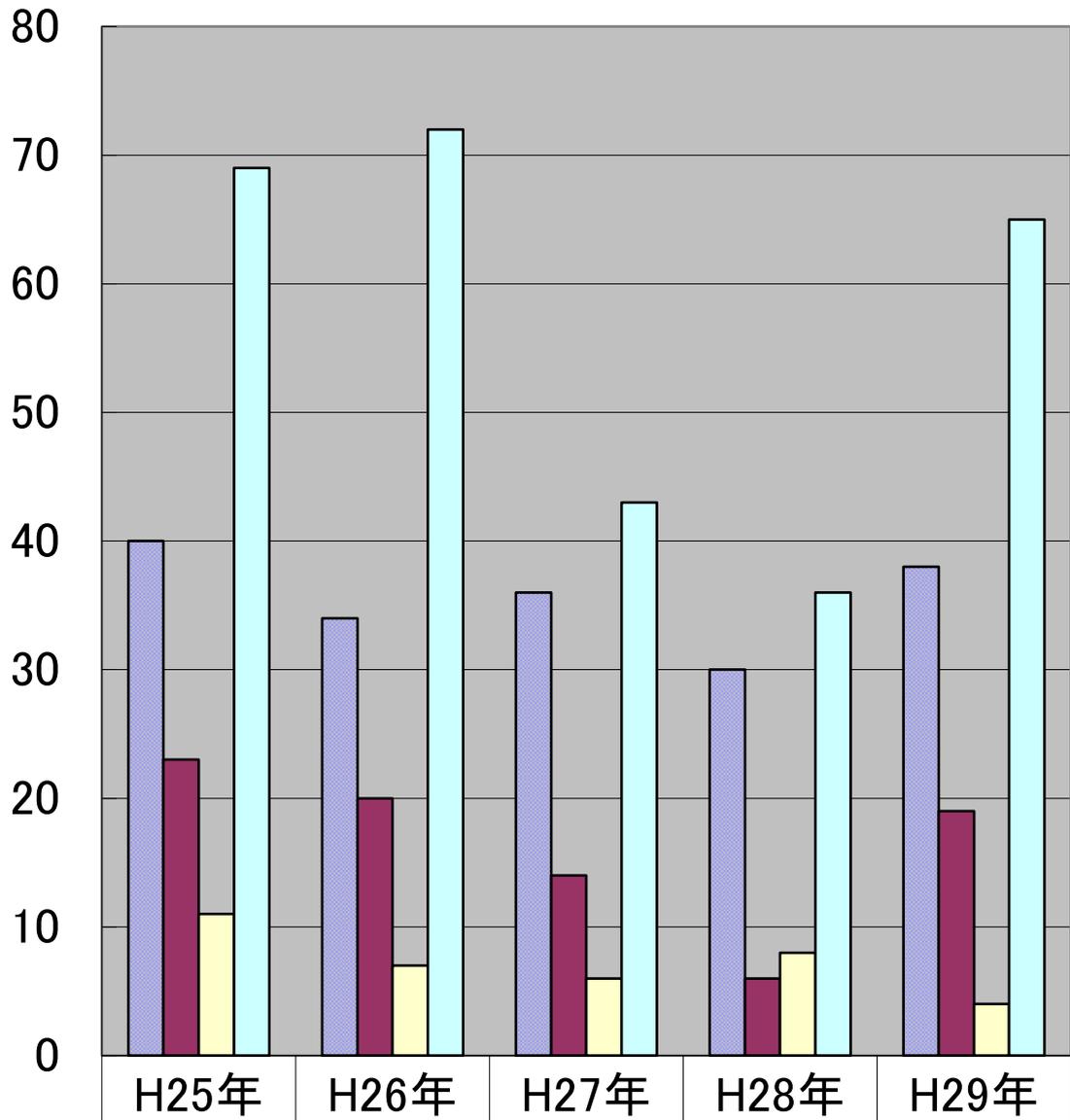
## H29年 火災件数に対する種別割合



## H29年 市町村別火災件数割合



## 年別火災種別発生件数

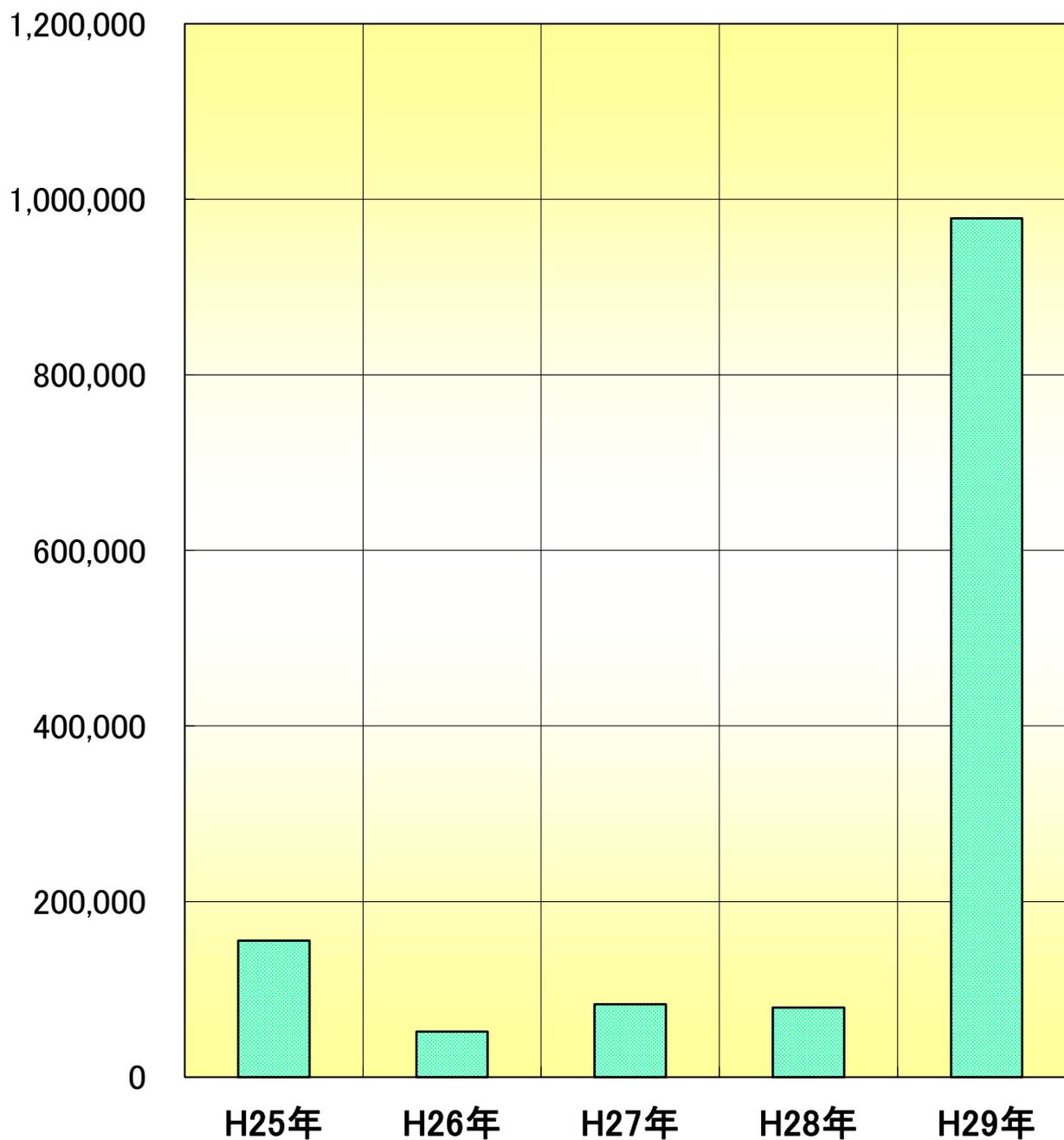


■ 建物	40	34	36	30	38
■ 林野	23	20	14	6	19
■ 車両	11	7	6	8	4
■ その他	69	72	43	36	65

## 年別火災損害額

	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
損害額	155,507	51,713	83,060	79,364	978,217

(単位: 千円)



月別火災発生状況

平成29年

種別 月別	火災件数						焼損棟数					り災世帯		死者	負傷者	焼損面積					損害損害額(千円)					
	計	建物	林野	車両	船舶	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損			小損	建物(m <sup>2</sup> )		林野 (a)	車両 (台)	その他 (a)	合計	建物	林野	車両	その他
																	床	表								
合計	126	38	19	4	0	65	63	30	3	13	17	5	1	13	2	18	3,245	74	111	6	404	978,217	975,225	0	477	2,515
1月	12	1	2	0	0	9	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	141	23	5	0	65	5,059	2,800	0	0	2259
2月	28	7	6	1	0	14	20	8	1	6	5	1	0	3	0	3	511	4	55	1	206	50,192	50,069	0	50	73
3月	12	4	1	0	0	7	3	0	1	2	0	0	1	1	1	2	32	6	10	0	45	1,381	1,381	0	0	0
4月	7	3	1	0	0	3	5	3	0	1	1	1	0	2	0	0	384	11	1	0	12	8,578	8,578	0	0	0
5月	12	5	4	0	0	3	7	5	0	1	1	1	0	0	0	1	369	6	13	0	7	12,985	12,877	0	0	108
6月	9	2	2	1	0	4	2	0	0	0	2	0	0	2	1	0	0	0	9	1	10	373	23	0	350	0
7月	12	5	0	1	0	6	5	2	1	1	1	0	0	1	0	4	775	8	0	1	26	876,097	876,061	0	36	0
8月	6	3	0	0	0	3	11	9	0	0	2	2	0	1	0	0	313	1	0	2	1	15,946	15,925	0	21	0
9月	4	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	75	0	0	0	75
10月	4	2	0	1	0	1	2	0	0	0	2	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0.01	20	0	0	20	0
11月	7	3	0	0	0	4	3	2	0	0	1	0	0	1	0	1	720	0	0	0	6	7,115	7,115	0	0	0
12月	13	3	3	0	0	7	3	0	0	1	2	0	0	1	0	6	0	15.04	18	0	16	396	396	0	0	0

### 市町村別火災発生状況

平成29年

区分 市町村別	出火件数						焼損面積				損害額(千円)					死傷者	
	合計	建物	林野	車両	船舶	その他	建物(m <sup>2</sup> )		林野 (a)	その他 (a)	合計	建物	林野	車両	その他	死亡	負傷者
							床	表									
茂原市	50	21	7	0	0	22	1782.9	38.03	55.45	89	894,629	894,503	0	0	126	0	13
一宮町	7	3	0	1	0	3	6	4	0.1	12	261	245	0	16	0	0	0
睦沢町	5	2	2	0	0	1	331.02	0	0.7	2	6,817	6,817	0	0	0	1	1
長生村	11	2	0	2	0	7	312.92	0	0.2	21	16,348	15,925	0	421	2	0	0
白子町	19	3	0	0	0	16	204.8	31	0	72	9,293	7,034	0	0	2259	0	2
長柄町	20	3	5	1	0	11	450.85	0	33.05	168	46,703	46,555	0	20	128	1	1
長南町	14	4	5	0	0	5	157	0	20.72	39	4,166	4,146	0	20	0	0	1
合計	126	38	19	4	0	65	3,245	73	110	402	978,217	975,225	0	477	2,515	2	18

## 曜日別・時間別火災発生状況

平成29年

曜日	計	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
計	126	26	20	13	14	17	18	18
0時～	3	1			2			
1時～	1		1					
2時～								
3時～								
4時～								
5時～	5			1	1	1	1	1
6時～	1	1						
7時～	4	1	1		2			
8時～	6	2			1	2	1	
9時～	4	1	1			1		1
10時～	11	4	1	1	2		2	1
11時～	12	1	1	1	2	1	3	3
12時～	10	4	3			2	1	
13時～	14	2	1	5	1		2	3
14時～	14	2	4		2	4		2
15時～	9		2	1		1	3	2
16時～	9	1	1	2		1	2	2
17時～	6	1		1		1	1	2
18時～	3		2				1	
19時～								
20時～	3			1			1	1
21時～	3		1			2		
22時～	4	3				1		
23時～	4	2	1		1			

## 原因別出火件数

平成29年

区分	計	たばこ	こんろ	かまど	風呂釜	炉	焼却炉	ストーブ	こたつ
合計	126	5	2	0	0	0	1	3	0
建物	38	2	2	0	0	0	1	3	0
林野	19	0	0	0	0	0	0	0	0
車両	4	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	65	3	0	0	0	0	0	0	0

区分	ボイラー	煙突煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯配線	内燃機関	配線器具	火遊び
合計	0	1	2	1	3	5	0	1	2
建物	0	1	0	1	3	3	0	1	0
林野	0	0	0	0	0	0	0	0	1
車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	2	0	0	2	0	0	1

区分	マッチ等	たき火	溶接機等	灯火	衝突火花	取灰	火入れ	放火	放火疑い
合計	2	45	0	1	0	0	10	0	10
建物	2	4	0	1	0	0	0	0	5
林野	0	14	0	0	0	0	2	0	2
車両	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	0	27	0	0	0	0	8	0	2

区分	その他	不明調査
合計	15	17
建物	5	4
林野	0	0
車両	2	1
その他	8	12

ワースト5	1位	2位	3位	4位	4位
火災全般	たき火 45 36%	不明調査 17 13%	その他 15 12%	放火疑い 10 8%	火入れ 10 8%
建物火災	放火疑い 5 4%	その他 5 4%	たき火 4 3%	不明調査 4 3%	電灯配線 3 2%
林野・その他	たき火 41 33%	不明 12 10%	火入れ 10 8%	その他 8 6%	放火疑い 4 3%

## 死傷者発生状況

平成29年

区分	合計		火災種別								死傷者の区分										
			建物		林野		車両		その他		消防吏員		消防団員		応急消火義務		消防協力者		その他の者		
	死 者	負 傷者																			
市町村																					
合計	2	18	0	16	1	1	0	0	1	1	0	1	0	0	1	7	0	1	1	9	
茂原市	0	13	0	12	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	5	0	1	0	6	
一宮町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
睦沢町	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	
長生村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
白子町	0	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	
長柄町	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	
長南町	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	

---

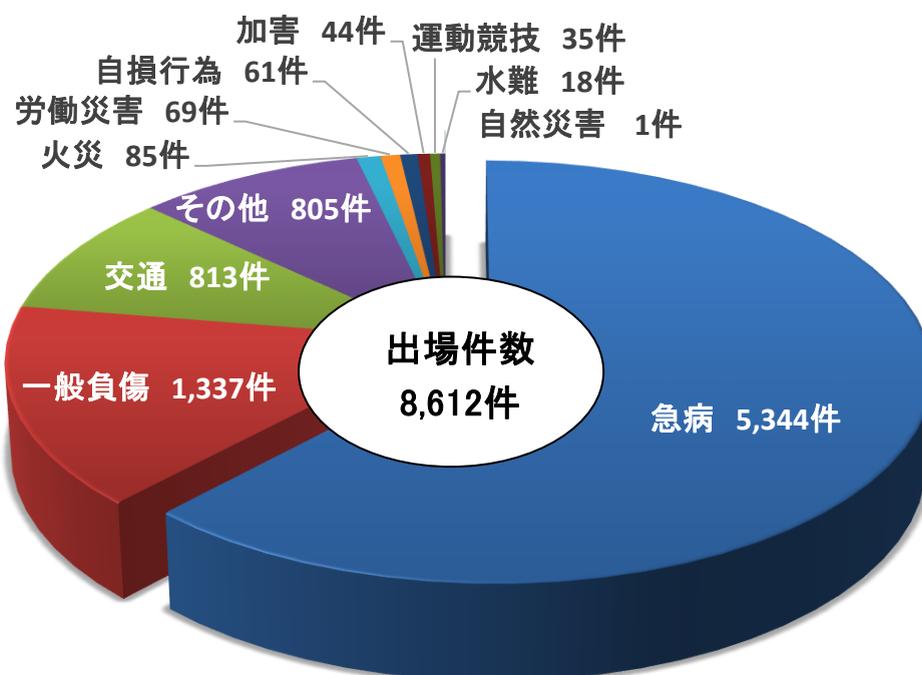
---

# 救急・救助

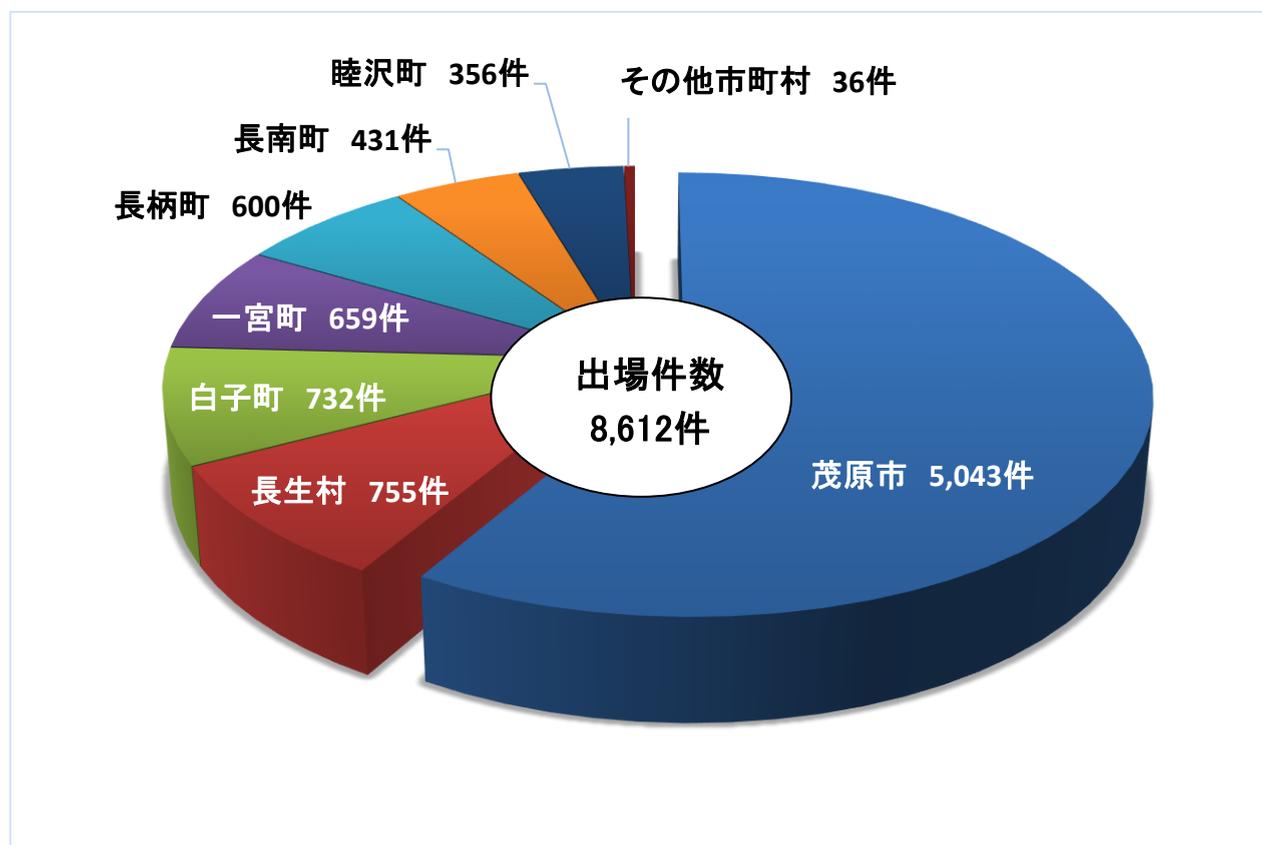
---

---

### 平成29年 救急出場件数事故種別割合



### 平成29年 市町村別救急出場割合

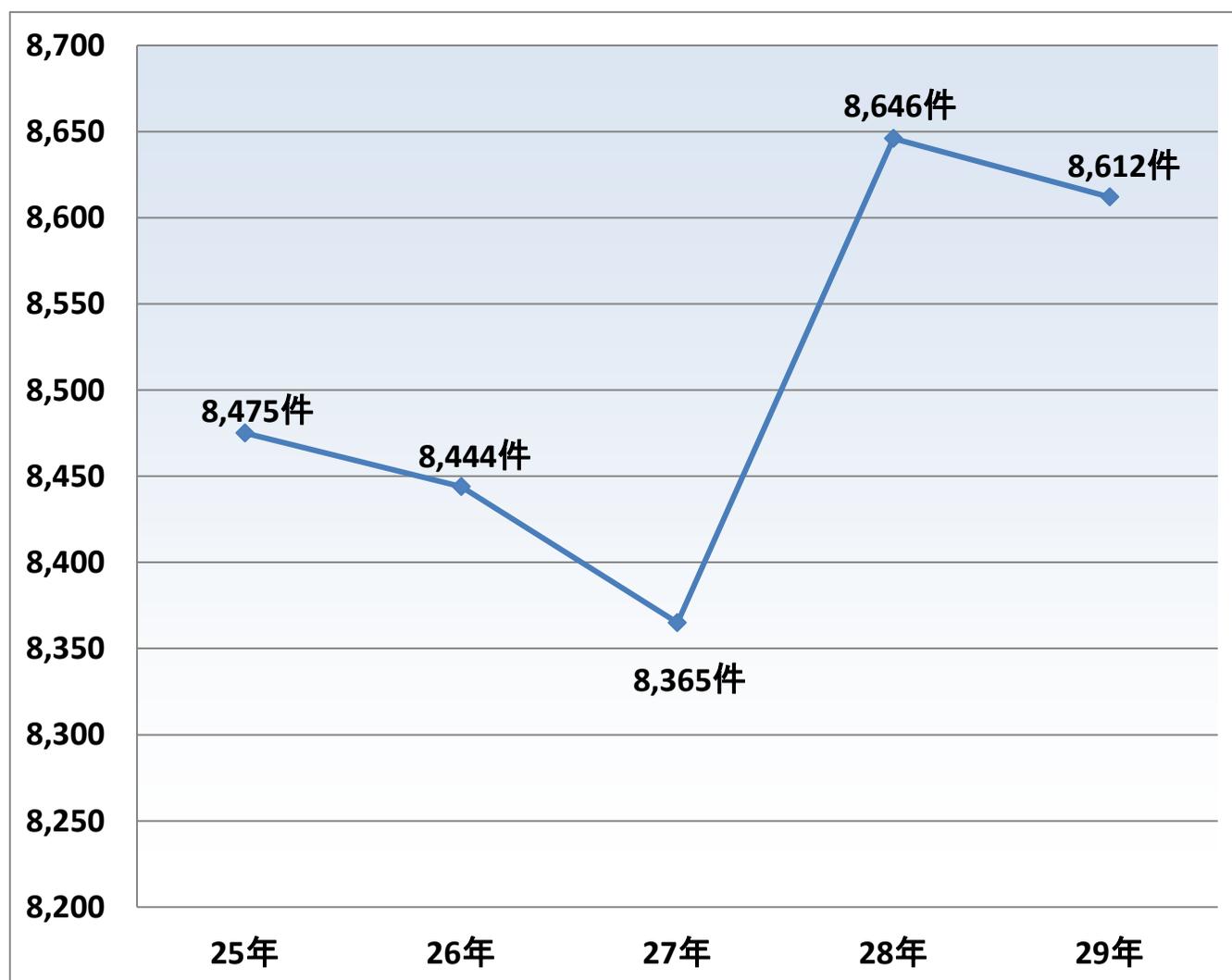


## 年別救急出場件数

平成29年

種別 年別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	不搬送
25年	8,475	117	8	20	905	81	32	1,232	49	117	5,088	826	1024
26年	8,444	121	1	13	921	81	44	1,293	55	79	5,008	828	870
27年	8,365	18	0	6	749	84	24	1,152	37	54	4,571	779	891
28年	8,646	11	1	5	686	72	52	1,221	40	52	4,789	825	892
29年	8,612	14	1	5	740	67	34	1,213	33	32	4,759	733	981

## 年別救急出場件数グラフ

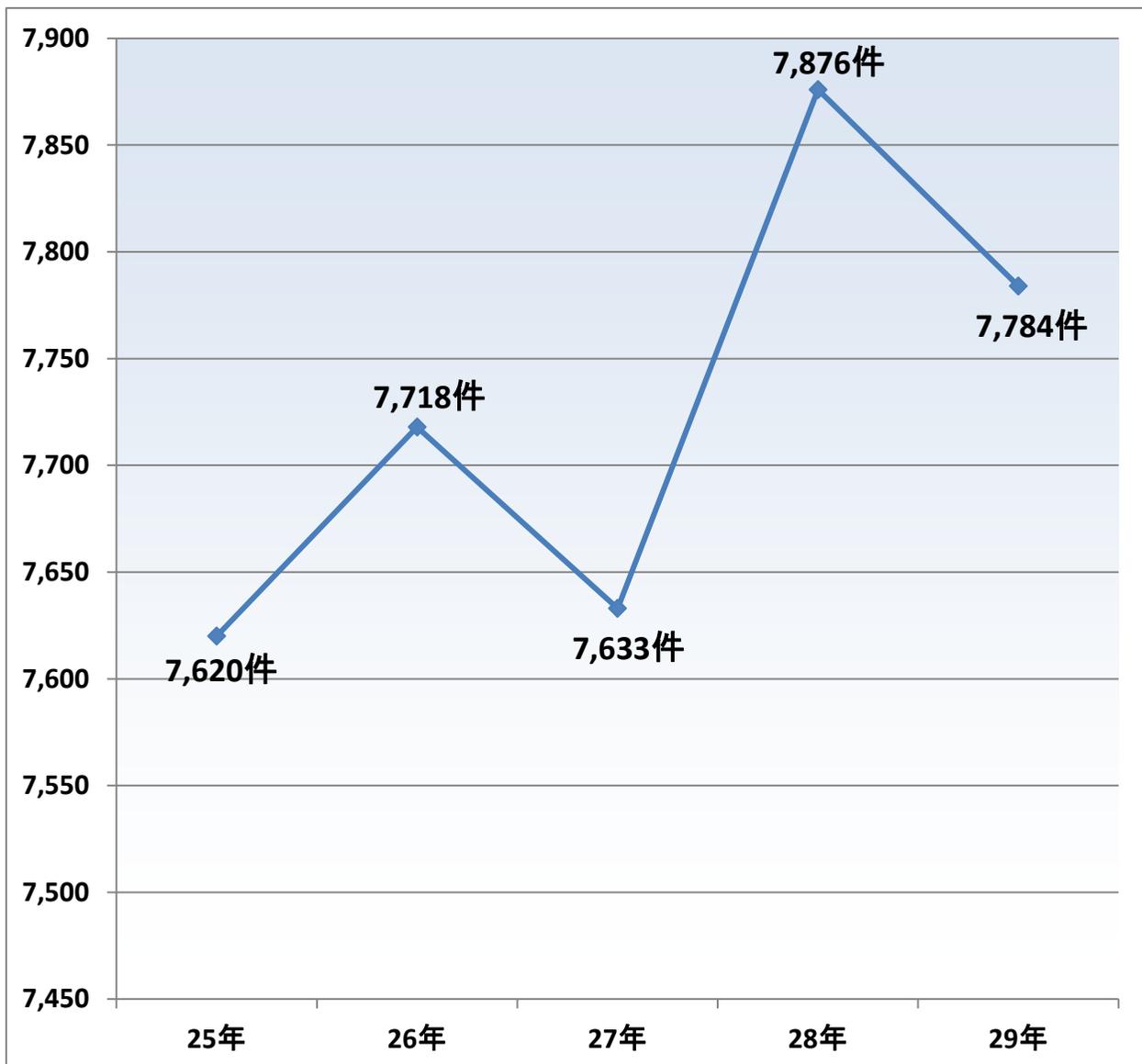


## 年別救急搬送人員

平成29年

種別 年別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
25年	7,620	14	2	9	956	78	31	1,147	33	71	4,529	750
26年	7,718	17	1	9	980	79	44	1,196	43	50	4,548	751
27年	7,633	19	0	6	879	84	25	1,166	38	54	4,581	781
28年	7,876	12	1	5	790	73	52	1,228	42	52	4,795	826
29年	7,784	16	1	7	846	68	34	1,228	34	32	4,785	733

## 年別救急搬送人員グラフ



## 月別 救急出動件数及び搬送人員数

平成29年

		救急事故種別													合計	不搬送件数
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	その他		
1月	出動件数	7	0	0	81	6	1	115	5	3	529	62	0	8	817	(83)
	搬送人員	0	0	0	83	6	1	107	5	1	479	62	0	1	745	
2月	出動件数	18	0	0	43	2	0	93	3	1	398	54	0	6	618	(76)
	搬送人員	3	0	0	47	2	0	88	2	1	351	54	0	0	548	
3月	出動件数	9	0	2	62	5	3	129	4	7	441	56	0	3	721	(81)
	搬送人員	2	0	1	67	4	3	117	2	5	393	55	0	0	649	
4月	出動件数	5	0	2	61	4	1	97	2	5	426	55	0	3	661	(79)
	搬送人員	0	0	1	59	4	1	87	1	0	376	55	0	0	584	
5月	出動件数	12	0	6	81	7	4	118	13	5	427	66	0	6	745	(84)
	搬送人員	0	0	0	81	7	4	104	12	2	413	66	0	1	690	
6月	出動件数	6	0	1	64	6	4	91	5	7	419	64	0	8	675	(80)
	搬送人員	0	0	0	75	6	3	79	4	4	382	64	0	0	617	
7月	出動件数	9	0	0	59	5	6	114	5	4	465	61	0	7	735	(87)
	搬送人員	4	0	0	65	5	6	102	3	1	412	61	0	1	660	
8月	出動件数	6	0	0	71	8	4	121	2	6	470	66	0	3	757	(61)
	搬送人員	0	0	0	72	8	4	116	2	5	433	66	0	0	706	
9月	出動件数	1	0	3	77	12	2	118	3	10	424	53	0	8	711	(83)
	搬送人員	0	0	4	81	12	2	106	2	4	378	52	0	0	641	
10月	出動件数	2	1	2	80	1	1	117	1	4	435	63	0	7	714	(72)
	搬送人員	1	1	0	91	1	1	115	1	2	391	63	0	0	667	
11月	出動件数	4	0	1	62	5	2	117	0	3	410	62	0	7	673	(94)
	搬送人員	1	0	1	56	5	2	111	0	2	345	62	0	0	585	
12月	出動件数	6	0	1	72	8	7	107	1	6	500	71	0	6	785	(101)
	搬送人員	5	0	0	69	8	7	96	0	5	432	70	0	0	692	
合計	出動件数	85	1	18	813	69	35	1,337	44	61	5,344	733	0	72	8,612	(981)
	搬送人員	16	1	7	846	68	34	1,228	34	32	4,785	730	0	3	7,784	

### 市町村別 救急発生状況

平成29年

市町村別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計
												転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他	
茂原市	出動件数	34	0	4	526	33	13	720	26	33	3,096	520	0	0	38	5,043
	搬送人員	11	0	1	541	32	13	649	18	19	2,730	517	0	0	0	4,531
	不搬送件数	25	0	3	45	1	0	73	8	14	369	3	0	0	38	579
一宮町	出動件数	4	1	0	55	6	1	130	4	4	417	30	0	0	7	659
	搬送人員	0	1	0	55	6	1	124	3	4	384	30	0	0	0	608
	不搬送件数	4	0	0	6	0	0	6	1	0	35	0	0	0	7	59
長生村	出動件数	6	0	6	62	5	3	131	1	4	505	29	0	0	3	755
	搬送人員	0	0	1	65	6	2	125	1	1	456	29	0	0	0	686
	不搬送件数	6	0	5	8	0	1	14	0	3	50	0	0	0	3	90
長南町	出動件数	10	0	0	38	8	0	96	4	4	262	2	0	0	7	431
	搬送人員	1	0	0	45	8	0	87	4	0	245	2	0	0	1	393
	不搬送件数	9	0	0	3	0	0	9	0	4	17	0	0	0	6	48
長柄町	出動件数	13	0	0	47	8	10	89	6	3	292	125	0	0	7	600
	搬送人員	1	0	0	53	8	10	86	4	1	254	125	0	0	0	542
	不搬送件数	12	0	0	4	0	0	8	2	2	38	0	0	0	7	73
白子町	出動件数	13	0	8	49	5	7	115	1	5	501	21	0	0	7	732
	搬送人員	2	0	5	52	4	7	105	1	3	466	21	0	0	0	666
	不搬送件数	11	0	5	3	1	0	10	0	2	54	0	0	0	7	93
睦沢町	出動件数	5	0	0	36	3	1	56	2	5	241	6	0	0	1	356
	搬送人員	1	0	0	35	3	1	52	3	3	227	6	0	0	0	331
	不搬送件数	4	0	0	4	0	0	4	0	2	15	0	0	0	1	30
長生郡市以外	出動件数	0	0	0	0	1	0	0	0	3	30	0	0	0	2	36
	搬送人員	0	0	0	0	1	0	0	0	1	23	0	0	0	2	27
	不搬送件数	0	0	0	0	0	0	0	0	2	7	0	0	0	0	9
合計	出動件数	85	1	18	813	69	35	1,337	44	61	5,344	733	0	0	72	8,612
	搬送人員	16	1	7	846	68	34	1,228	34	32	4,785	730	0	0	3	7,784
	不搬送件数	71	0	13	73	2	1	124	11	29	585	3	0	0	69	981

### 署別 救急発生状況

平成29年

署別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計
												転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他	
中央署	出動件数	24	0	4	205	11	5	319	17	12	1,360	241	0	0	28	2,226
	搬送人員	4	0	0	218	11	5	286	10	7	1,182	238	0	0	0	1,961
	不搬送人員	20	0	4	17	0	0	35	7	5	180	3	0	0	28	299
北署	出動件数	1	0	5	82	6	6	149	2	6	664	41	0	0	4	966
	搬送人員	0	0	1	90	6	6	134	2	3	596	41	0	0	0	879
	不搬送人員	1	0	4	7	0	0	15	0	3	70	0	0	0	4	104
南署	出動件数	7	1	3	82	7	1	166	2	7	665	71	0	0	7	1,019
	搬送人員	1	1	3	83	7	1	157	1	4	615	71	0	0	0	944
	不搬送人員	6	0	2	7	0	0	12	1	3	56	0	0	0	7	94
西署	出動件数	4	0	0	78	11	2	122	8	6	441	41	0	0	8	721
	搬送人員	0	0	0	70	11	2	112	7	1	394	41	0	0	1	639
	不搬送人員	4	0	0	13	0	0	11	1	5	49	0	0	0	7	90
本納分署	出動件数	12	0	0	152	12	2	211	6	10	956	166	0	0	12	1,539
	搬送人員	3	0	0	162	12	2	192	6	6	849	166	0	0	2	1,400
	不搬送人員	9	0	0	8	0	0	23	0	4	111	0	0	0	10	165
長生分署	出動件数	18	0	5	82	6	5	172	2	8	537	30	0	0	10	875
	搬送人員	3	0	3	80	6	4	163	1	4	489	30	0	0	0	783
	不搬送人員	16	0	2	9	1	1	11	1	4	51	0	0	0	10	106
佐貫分署	出動件数	7	0	1	49	4	2	82	3	4	252	16	0	0	1	421
	搬送人員	3	0	0	54	4	2	75	4	2	247	16	0	0	0	407
	不搬送人員	4	0	1	4	0	0	7	0	2	11	0	0	0	1	30
味庄分署	出動件数	12	0	0	83	12	12	116	4	8	469	127	0	0	2	845
	搬送人員	2	0	0	89	11	12	109	3	5	413	127	0	0	0	771
	不搬送人員	11	0	0	8	1	0	10	1	3	57	0	0	0	2	93
合計	出動件数	85	1	18	813	69	35	1,337	44	61	5,344	733	0	0	72	8,612
	搬送人員	16	1	7	846	68	34	1,228	34	32	4,785	730	0	0	3	7,784
	不搬送人員	71	0	13	73	2	1	124	11	29	585	3	0	0	69	981

## 傷病程度別 救急搬送人員

平成29年

	事故種別												合計
	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	
軽症	6	0	4	639	23	16	723	27	9	2,110	62	2	3,621
中等症	6	1	0	155	34	15	401	7	13	2,025	517	1	3,175
重症	4	0	2	39	7	3	92	0	3	410	143	0	703
重篤	0	0	0	7	2	0	3	0	1	78	7	0	98
死亡	0	0	1	6	2	0	8	0	6	160	1	0	184
その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	3
<b>合計</b>	<b>16</b>	<b>1</b>	<b>7</b>	<b>846</b>	<b>68</b>	<b>34</b>	<b>1,228</b>	<b>34</b>	<b>32</b>	<b>4,785</b>	<b>730</b>	<b>3</b>	<b>7,784</b>

## 年齢区分別 救急搬送人員

平成29年

		事故種別												合計
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	
新生児	軽症	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	3
	中等症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	重症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	重篤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	計	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	3	0	7
乳幼児	軽症	0	0	0	25	0	0	73	0	0	151	3	0	252
	中等症	0	0	0	1	0	0	13	0	0	57	9	0	80
	重症	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	0	4
	重篤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	26	0	0	87	0	0	211	14	0	338
少年	軽症	0	0	0	58	0	4	52	1	0	79	1	0	195
	中等症	3	0	0	8	0	12	17	1	0	33	11	0	85
	重症	0	0	0	4	0	1	0	0	0	1	1	0	7
	重篤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	死亡	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	3	0	0	71	0	17	69	2	1	113	13	0	289
成人	軽症	5	0	4	402	20	12	198	15	9	765	24	0	1,454
	中等症	3	1	0	101	27	3	87	5	12	496	149	0	884
	重症	1	0	2	19	5	2	13	0	2	81	32	0	157
	重篤	0	0	0	5	2	0	1	0	0	18	0	0	26
	死亡	0	0	0	3	0	0	0	0	2	17	1	0	23
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	計	9	1	6	530	54	17	299	20	25	1,378	206	0	2,545
高齢者	軽症	1	0	0	154	3	0	399	11	0	1,113	34	2	1,717
	中等症	0	0	0	45	7	0	284	1	1	1,439	346	1	2,124
	重症	3	0	0	16	2	0	78	0	1	327	107	0	534
	重篤	0	0	0	2	0	0	2	0	1	59	7	0	71
	死亡	0	0	1	2	2	0	8	0	3	142	0	0	158
	その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	計	4	0	1	219	14	0	772	12	6	3,080	494	3	4,605
<b>合計</b>	<b>16</b>	<b>1</b>	<b>7</b>	<b>846</b>	<b>68</b>	<b>34</b>	<b>1,228</b>	<b>34</b>	<b>32</b>	<b>4,785</b>	<b>730</b>	<b>3</b>	<b>7,784</b>	

新生児・・・生後28日未満  
成人・・・18歳以上65歳未満

乳児・・・生後28日以上7歳未満  
高齢者・・・65歳以上

少年・・・7歳以上18歳未満

## 傷病程度別 管内外搬送人員

平成29年

入電時間帯 区分	軽症		中等症		重症		重篤		死亡		その他		合計	
		管外 搬送		管外 搬送		管外 搬送		管外 搬送		管外 搬送		管外 搬送		管外 搬送
0～2時	181	(37)	111	(65)	20	(13)	2	(0)	6	(1)	0	(0)	320	(116)
2～4時	152	(34)	104	(59)	14	(8)	3	(2)	6	(0)	0	(0)	279	(103)
4～6時	142	(38)	88	(56)	25	(12)	0	(0)	10	(3)	0	(0)	265	(109)
6～8時	224	(75)	226	(107)	43	(30)	8	(5)	28	(7)	0	(0)	529	(224)
8～10時	378	(44)	439	(157)	111	(44)	18	(6)	27	(2)	0	(0)	973	(253)
10～12時	361	(56)	470	(190)	106	(48)	12	(4)	13	(3)	2	(2)	964	(303)
12～14時	383	(64)	379	(177)	94	(39)	12	(8)	13	(2)	0	(0)	881	(290)
14～16時	338	(61)	342	(143)	94	(40)	13	(6)	9	(2)	0	(0)	796	(252)
16～18時	388	(102)	324	(171)	75	(40)	6	(3)	17	(4)	0	(0)	810	(320)
18～20時	454	(111)	286	(158)	43	(35)	8	(5)	16	(4)	0	(0)	807	(313)
20～22時	363	(68)	228	(109)	48	(31)	9	(7)	21	(2)	1	(0)	670	(217)
22～24時	257	(66)	178	(96)	30	(22)	7	(5)	18	(1)	0	(0)	490	(190)
合計	3,621	(756)	3,175	(1488)	703	(362)	98	(51)	184	(31)	3	(2)	7,784	(2690)

## 曜日別 救急発生状況

平成29年

入電時間帯 区分	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	合計
0～2時	67	58	51	38	46	50	53	363
2～4時	55	54	52	39	41	39	43	323
4～6時	46	44	41	59	44	46	25	305
6～8時	92	103	92	65	91	86	70	599
8～10時	126	197	150	130	149	134	136	1,022
10～12時	156	153	155	127	128	160	163	1,042
12～14時	140	162	139	142	133	130	125	971
14～16時	149	127	112	92	138	107	140	865
16～18時	139	130	137	124	123	109	140	902
18～20時	151	143	132	109	113	149	110	907
20～22時	123	114	96	100	97	123	104	757
22～24時	87	63	82	68	83	90	83	556
合計	1,331	1,348	1,239	1,093	1,186	1,223	1,192	8,612

### 現場到着所要時間別出動件数

(覚知～現着)

平成29年

	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10以上 20分未満	20分以上	合計	最短	最長	平均
	急病	30	100	2,703	2,444	67	5,344	0分	129分
交通事故	2	15	358	371	67	813	1分	69分	11.4分
一般負傷	13	38	689	580	17	1,337	1分	43分	9.6分
その他	3	147	456	459	53	1,118	1分	76分	9.7分
合計	48	300	4,206	3,854	204	8,612	0分	129分	9分9秒

### 医療機関収容所要時間別搬送人員数

(覚知～病院収容)

平成29年

	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		合計	最短	最長	平均	
	管外搬送		管外搬送		管外搬送		管外搬送		管外搬送		管外搬送						
急病	0	(0)	18	(0)	351	(12)	3,176	(759)	1,139	(791)	101	(95)	4,785	(1657)	12分	247分	52.2分
交通事故	0	(0)	2	(0)	52	(2)	574	(50)	203	(88)	15	(12)	846	(152)	19分	426分	52.0分
一般負傷	0	(0)	7	(0)	105	(7)	839	(83)	246	(130)	31	(26)	1,228	(246)	16分	245分	51.2分
その他	0	(0)	3	(0)	65	(14)	594	(386)	255	(228)	8	(7)	925	(635)	16分	212分	53.6分
合計	0	(0)	30	(0)	573	(35)	5,183	(1278)	1,843	(1237)	155	(140)	7,784	(2690)	12分	426分	52.2分

### 覚知から帰署までの所要時間別出動件数

(覚知～帰署)

平成29年

	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		合計	最短	最長	平均	
	管外搬送		管外搬送		管外搬送		管外搬送		管外搬送		管外搬送						
急病	0	(0)	0	(0)	2	(0)	482	(16)	3,122	(779)	1,153	(846)	4,759	(1641)	27分	6時間36分	1時間40分
交通事故	0	(0)	0	(0)	0	(0)	49	(2)	473	(41)	218	(92)	740	(135)	41分	7時間49分	1時間47分
一般負傷	0	(0)	0	(0)	0	(0)	4	(4)	788	(88)	305	(153)	1,097	(245)	30分	5時間30分	1時間42分
その他	0	(0)	0	(0)	1	(0)	53	(9)	544	(329)	321	(296)	919	(634)	25分	4時間41分	1時間54分
合計	0	(0)	0	(0)	3	(0)	588	(31)	4,927	(1237)	1,997	(1387)	7,515	(2655)	25分	7時間49分	1時間43分

※不搬送事案含まない

## 救助出動状況

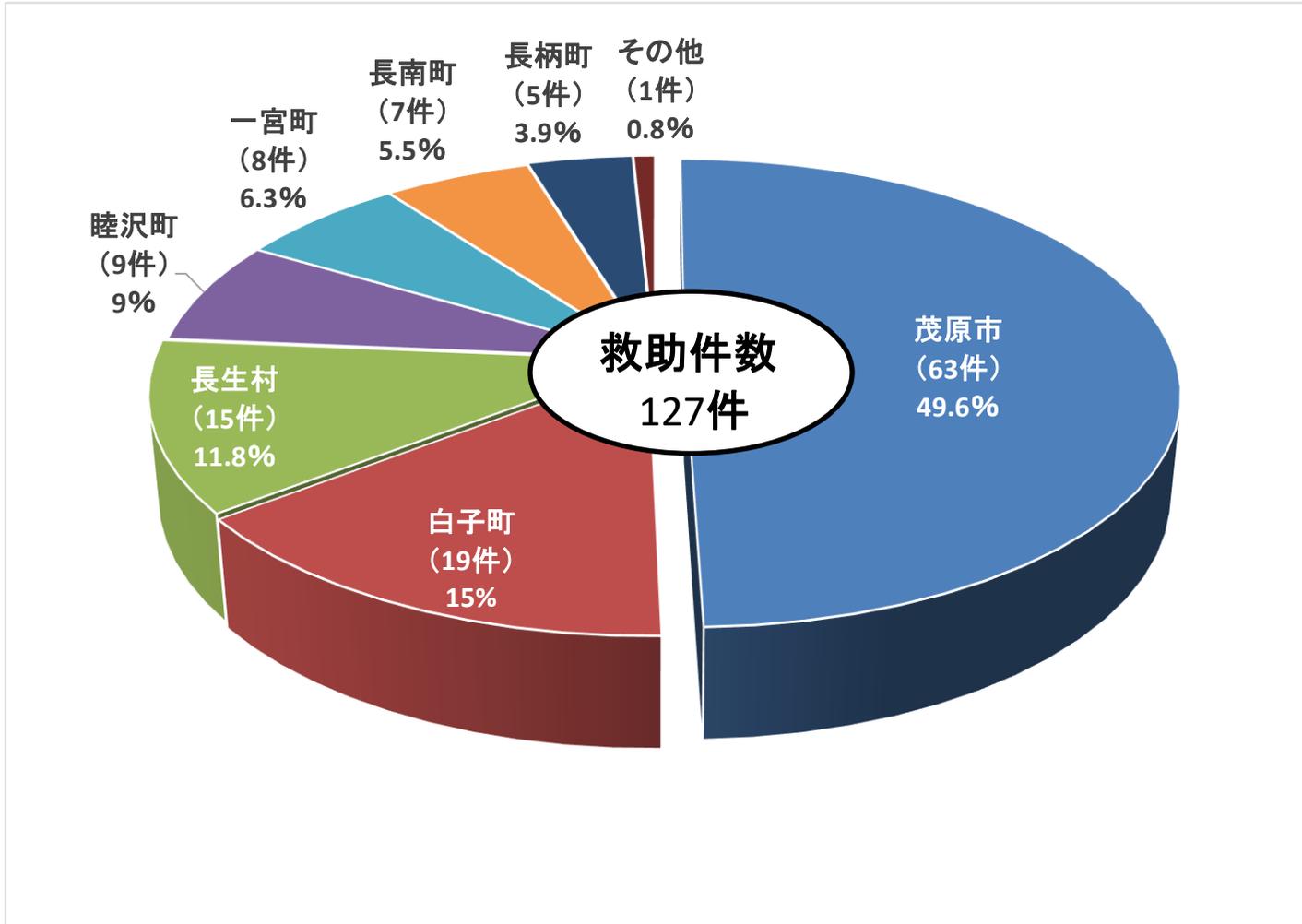
平成29年

区分		火	交	水	風	機	建	破	ガ	そ	計
		災	通	難	水	械	物	裂	ス	の	
		故	事	事	害	による	等による	事	及	他の	
		故	故	故	災	事	事	故	酸	事	
		害	害	害	害	故	故	故	欠	故	
出動件数		0	59	10	0	1	13	0	0	44	127
活動件数		0	27	6	0	0	6	0	0	26	65
救助人員		0	35	6	0	0	4	0	0	26	71
出動車両	救助工作車	0	64	11	0	1	13	0	0	44	133
	消防車	0	121	25	0	2	13	0	0	68	229
	救急車	0	88	16	0	1	13	0	0	54	172
	その他	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
計		0	273	55	0	4	39	0	0	166	537
活動車両	救助工作車	0	20	4	0	0	4	0	0	19	47
	消防車	0	18	3	0	0	2	0	0	15	38
	救急車	0	4	1	0	0	0	0	0	5	10
	その他	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
計		0	42	9	0	0	6	0	0	39	96
出動人員	救助工作車	0	239	40	0	4	44	0	0	168	495
	消防車	0	371	82	0	6	55	0	0	225	739
	救急車	0	264	48	0	3	39	0	0	162	516
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		0	874	170	0	13	138	0	0	555	1,750
活動人員	救助工作車	0	72	16	0	0	16	0	0	68	172
	消防車	0	70	12	0	0	7	0	0	62	151
	救急車	0	15	3	0	0	0	0	0	15	33
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		0	157	31	0	0	23	0	0	145	356

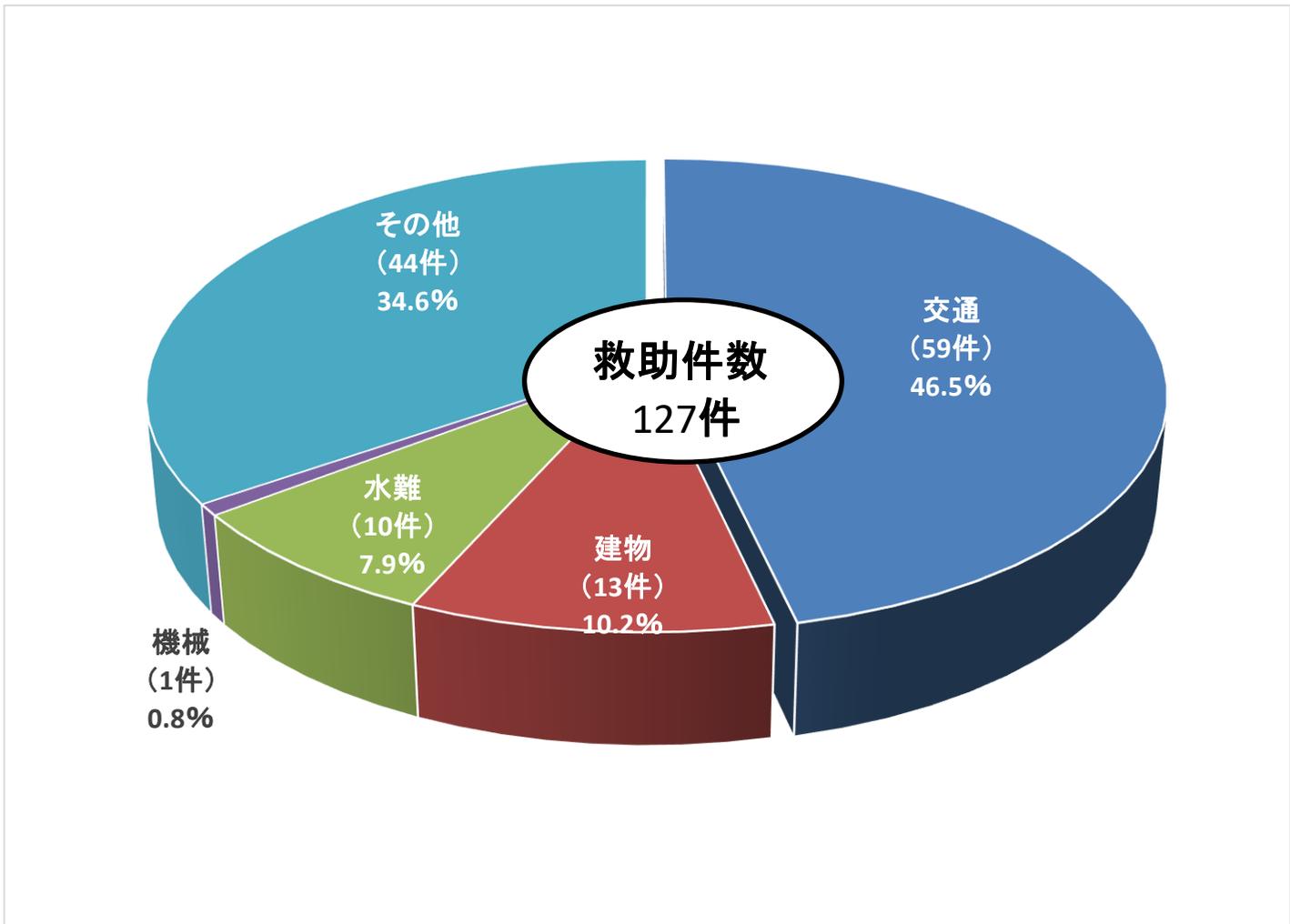
## 年別救助出動件数

区分	出動件数	活動件数	救助人員
H25年	115	56	44
H26年	110	55	55
H27年	110	42	44
H28年	87	29	33
H29年	127	65	71

### 平成29年 市町村別救助件数割合



### 平成29年 救助件数に対する種別割合



---

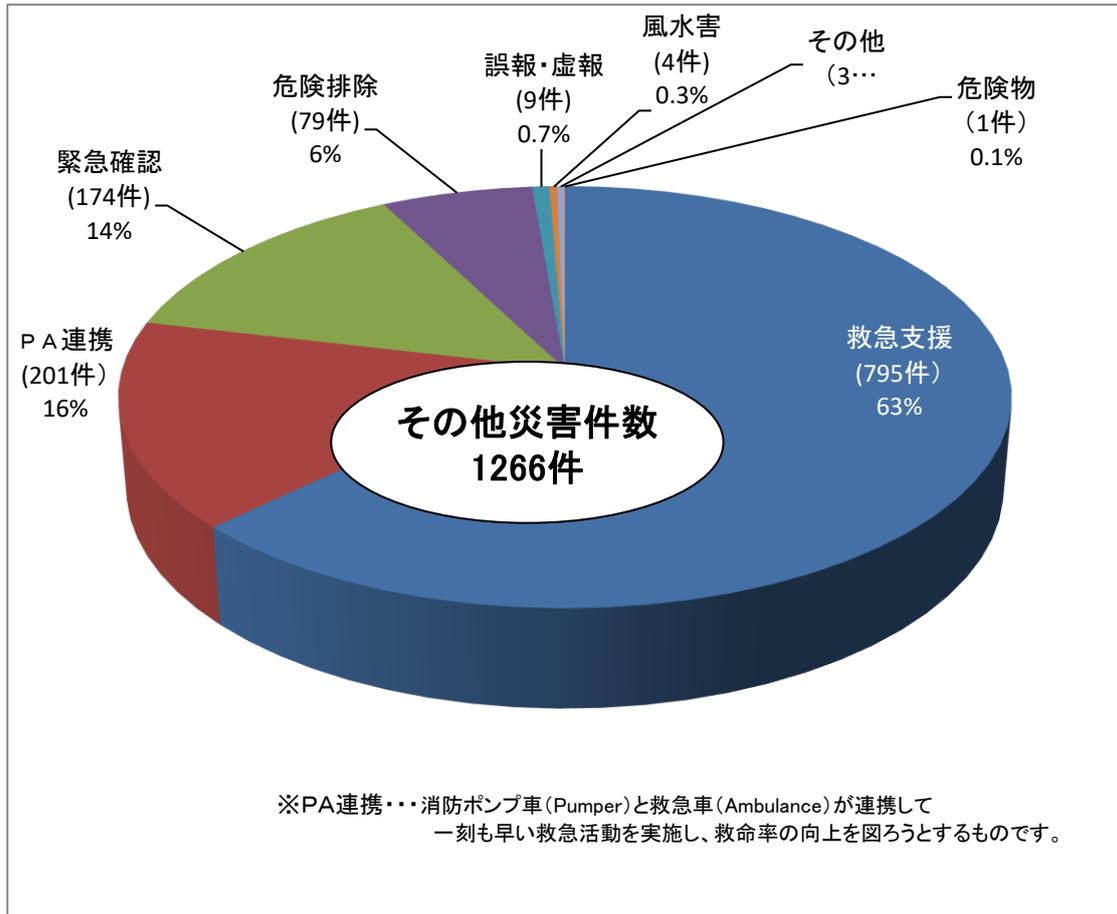
---

# その他災害

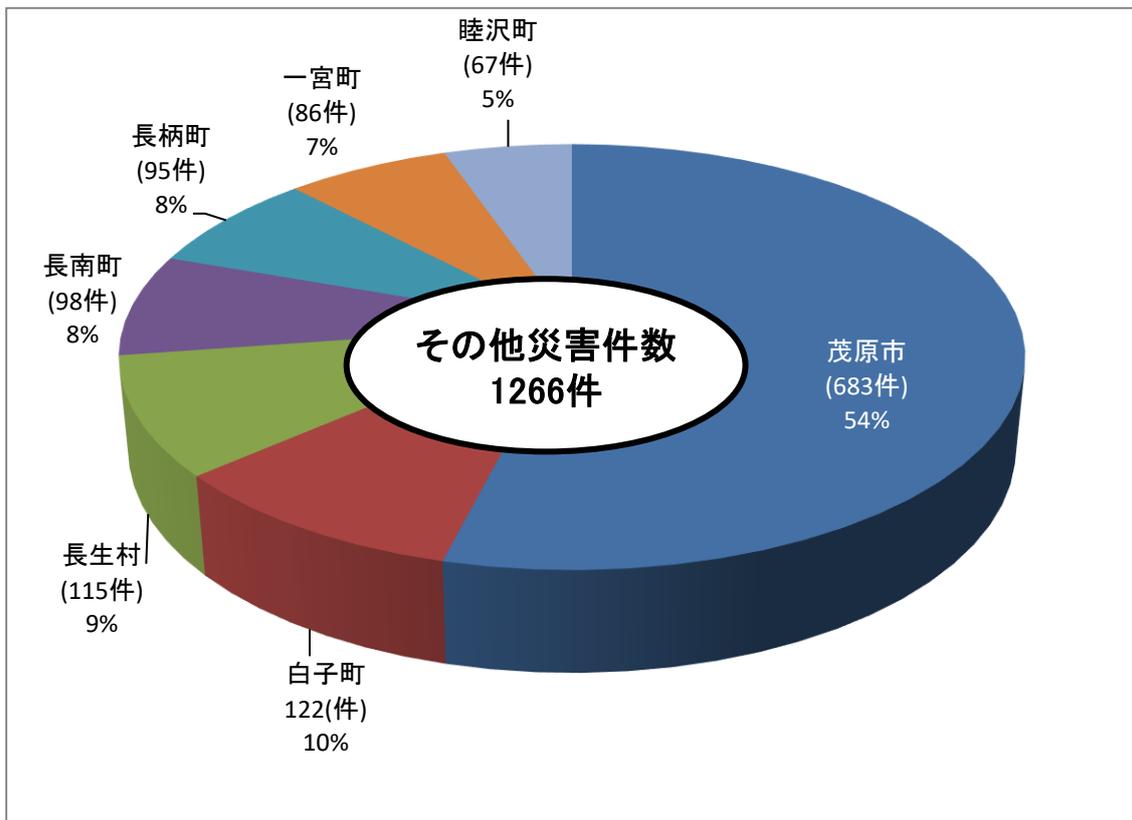
---

---

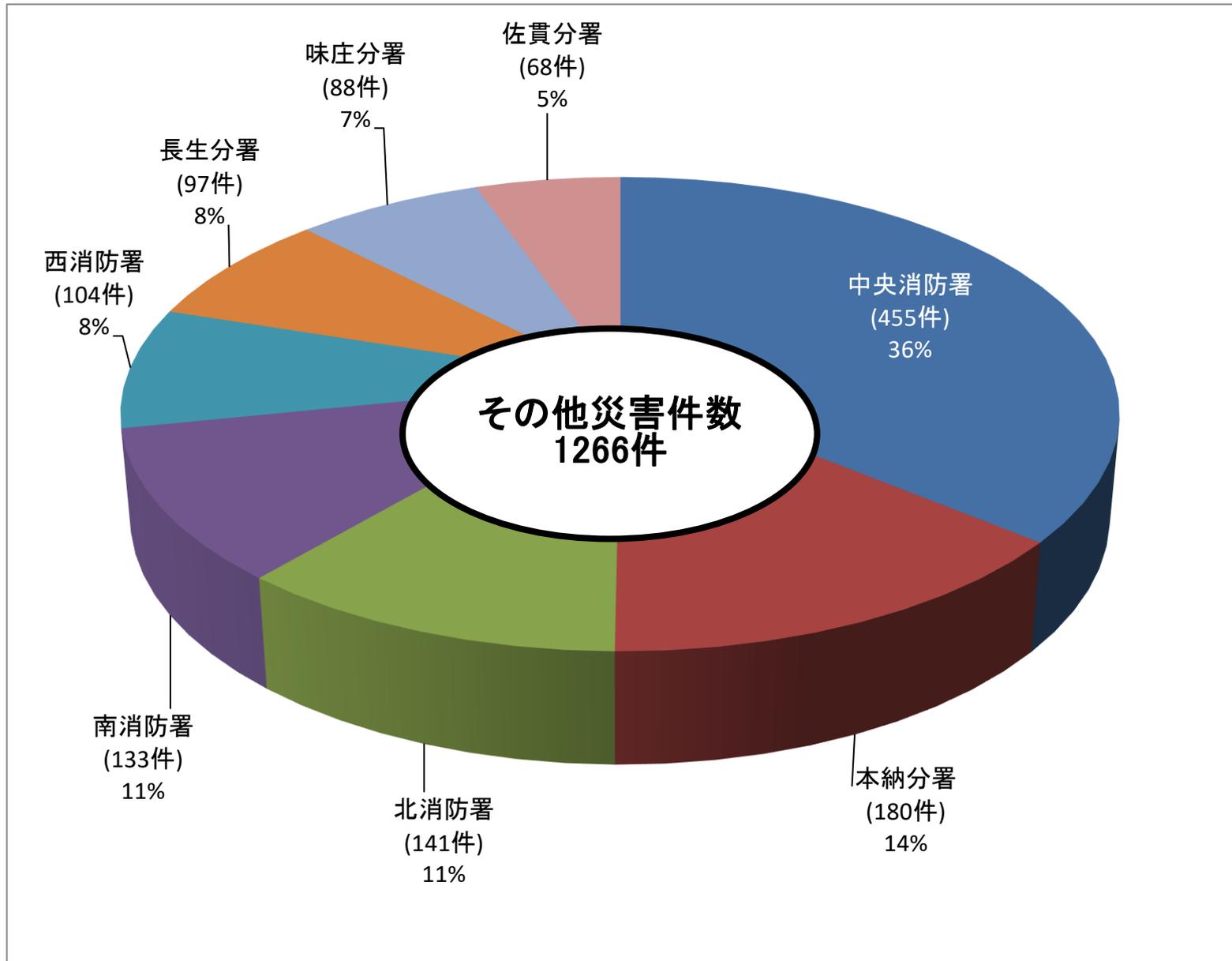
## H29年 その他災害件数に対する種別割合



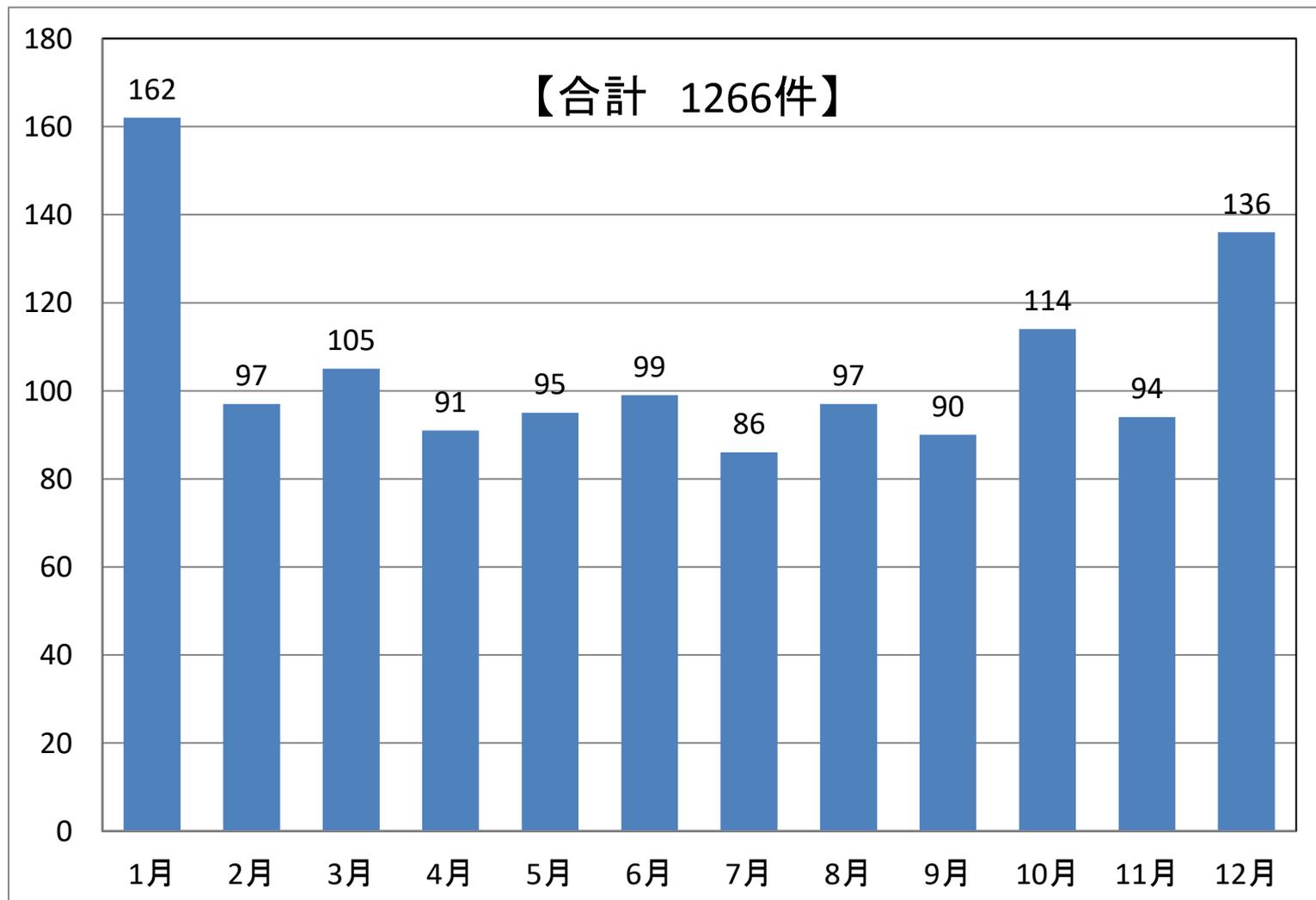
## H29年 市町村別その他災害件数割合



### H29年 署別その他災害件数割合



### H29年 月別その他災害件数グラフ



---

---

# 消防団

---

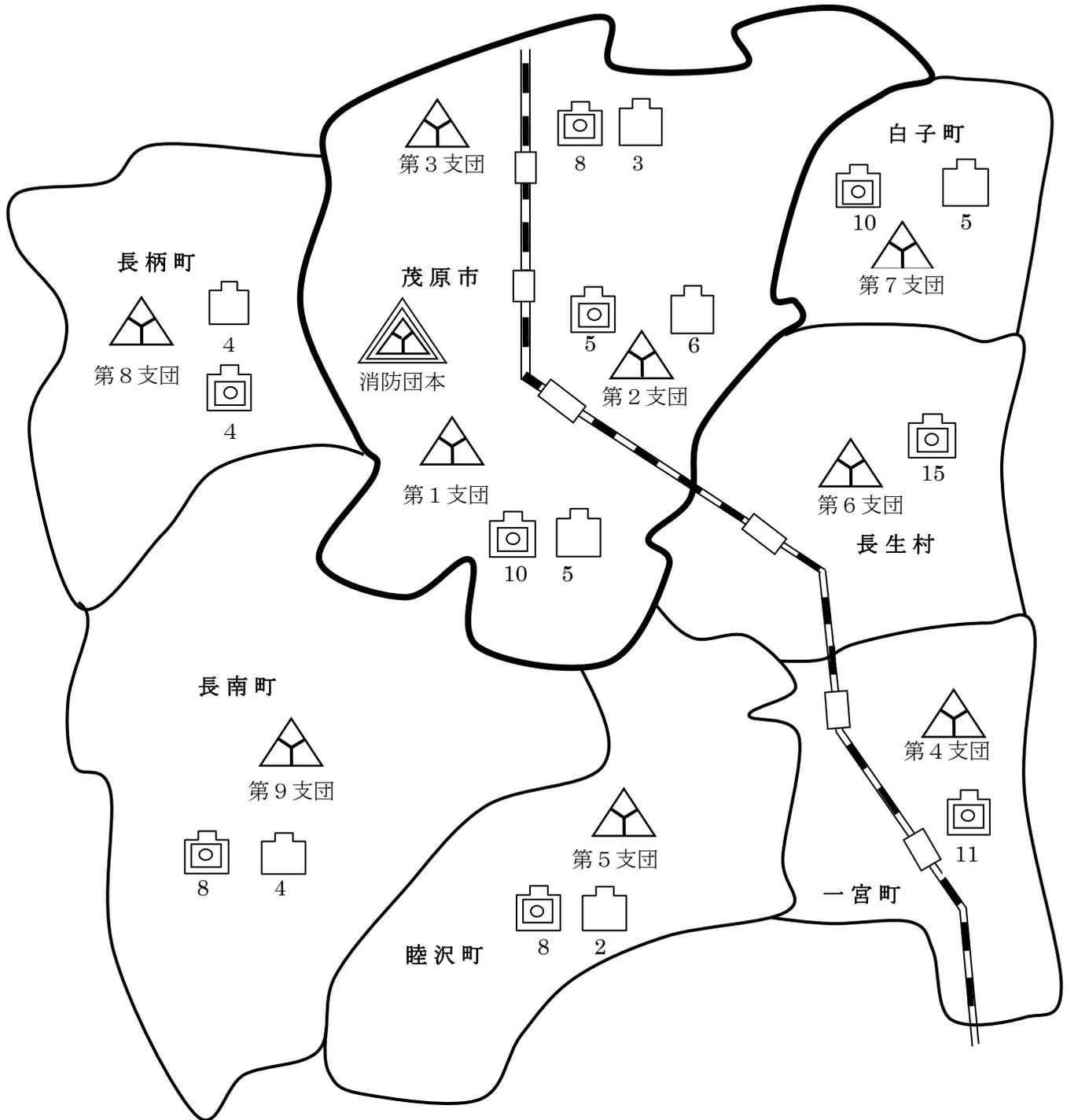
---

## 長生郡市広域市町村圏組合消防団の沿革

S49年	4月	消防団7市町村合併、(茂原市、一宮町、睦沢村、(58年より町政施行により睦沢町に改める)、長生村、白子町、長柄町、長南町)名称を長生郡市広域市町村圏組合消防団とする。 初代団長に齋藤正義氏(長南町)就任、団員数2,497名。 9個分団・34個部・170個班・ポンプ車26台・小型ポンプ付積載車60台・小型ポンプ82台で発足する。
S50年	4月	消防団の機構を改革、9個分団、34個部・167個班・団員数2,467名。
S51年	3月	消防本部・消防団に消防庁長官から竿頭授が授与される。
	4月	消防団の機構を改革し、9個分団・34個部・166個班とする。
S52年	4月	消防団の機構を改革し、9個分団・34個部・165個班とする。
S53年	4月	消防団の機構を改革し、9個分団・32個部・123個班とする。
S54年	3月	消防団員数2,291名とする。
S55年	11月	消防本部・消防団にサンケイ新聞社から第11回千葉県民の消防員として表彰される。
S58年	4月	消防団の機構を改革し、9個分団・32個部・122個班とする。
S59年	4月	消防団長齋藤正義氏退任。二代消防団長荻野締治氏(白子町)就任する。 消防団の機構を改革し、9個分団・32個部・120個班とする。
S60年	4月	消防団の機構を改革し、9個分団・32個部・114個班とする。
S61年	4月	消防団の機構を改革し、9個分団・32個部・112個班とする。
S62年	4月	消防団組織改革により、1団・9個支団・32個分団・112個部となる。 消防団員数1,676名。
S63年	4月	消防団組織改革により、1団・9個支団・32個分団・110個部となる。 消防団員数1,651名。
H元年	3月	消防本部・消防団に消防庁長官から表彰旗が授与される。
	4月	消防団員数1,598名となる。
	11月	元年7月の集中豪雨による茂原市内の洪水に際し、消防団員第1.2.3支団の災害活動に対し建設大臣より表彰される。
H2年	4月	消防団長荻野締治氏退任にともない、三代消防団長林 芳男氏(睦沢町)就任。 消防団員数1,585名となる。
	6月	消防団に対し、洪水による水害発生防止及び災害復旧事業促進の功労により(社)全国防災協会長より表彰される。
	12月	元年7月の集中豪雨による茂原市内の洪水に際し、消防団第1.2.3支部の災害活動に対し内閣総理大臣より表彰される。
H3年	3月	平成2年12月、茂原市の竜巻災害に際し、消防団第1.2.3支団の災害活動に対し千葉県知事より表彰される。
	4月	消防団員数1,578名となる。

	7月	平成2年12月、茂原市の竜巻災害に際し、消防団第1. 2. 3支団の災害活動に対し消防庁長官より表彰される。
	11月	平成2年12月、茂原市の竜巻災害に際し、消防団の活躍に対し、第22回サンケイ新聞社主催「県民の消防員」として表彰される。
H4年	4月	消防団長林 芳男氏退任にともない、四代消防団長大多和 力氏(茂原市)就任。
H6年	4月	消防団組織改革により1団・9個支団・32個分団・108個部となる。 消防団員数1,524名となる。
H7年	4月	消防団員数1,491名となる。
H8年	4月	消防団長大多和 力氏退任にともない、五代消防団長石井新美氏(長柄町)就任。
	11月	台風17号(9月22日)における消防団の活動に対し、水防功労者として建設大臣より表彰される。
H9年	4月	平成9年度全国水防大会において、消防団長石井新美氏は平成8年度長生郡市の水防活動について、意見発表する。
	9月	台風17号(平成8年9月22日)における消防団の活動に対し、防災功労者として内閣総理大臣より表彰される。
H12年	4月	消防団長石井新美氏退任にともない、六代消防団長目良和夫氏(茂原市)就任。
H14年	8月	当組合名誉消防団長(故)齋藤正義氏より指揮広報車1台が寄贈され、消防団本部へ配置。
H16年	4月	消防団長目良和夫氏退任にともない、七代消防団長風間戦一氏(一宮町)就任。
H20年	4月	消防団長風間戦一氏退任にともない、八代消防団長廣田元一氏(長南町)就任。
H23年	2月	(財)日本消防協会より防災広報車1台寄贈され、消防団本部へ配置。
H24年	4月	消防団長廣田元一氏退任にともない、九代消防団長小高利広氏(茂原市)就任。
H26年	2月	台風26号(10月15日、16日)における消防団の活動に対し、防災功労者として消防庁長官より表彰される。
H26年	3月	消防本部・消防団に消防庁長官から竿頭授が授与される。
	9月	台風26号(平成25年10月15日、16日)における、消防団の活動に対し、防災功労者として内閣総理大臣より表彰される。
	12月	(財)日本消防協会より防災広報車1台寄贈され、消防団本部へ配置。
	12月	総務省消防庁より救助資器材搭載型消防ポンプ車1台無償貸付され、第1支団第2分団第2部へ配置。
H28年	4月	消防団長小高利広氏退任にともない、十代消防団長鈴木治夫氏(長柄町)就任。
H30年	4月	消防団長鈴木治夫氏退任にともない、十一代消防団長小高一夫氏(茂原市)就任。

# 管内位置図



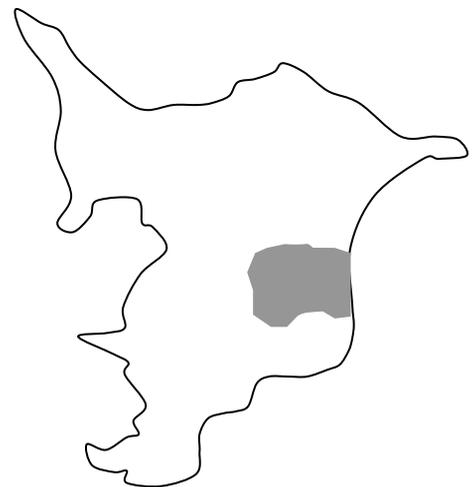
## 凡 例

 ポンプ自動車  
(配車台数)

 小型ポンプ積載車  
(配車台数)

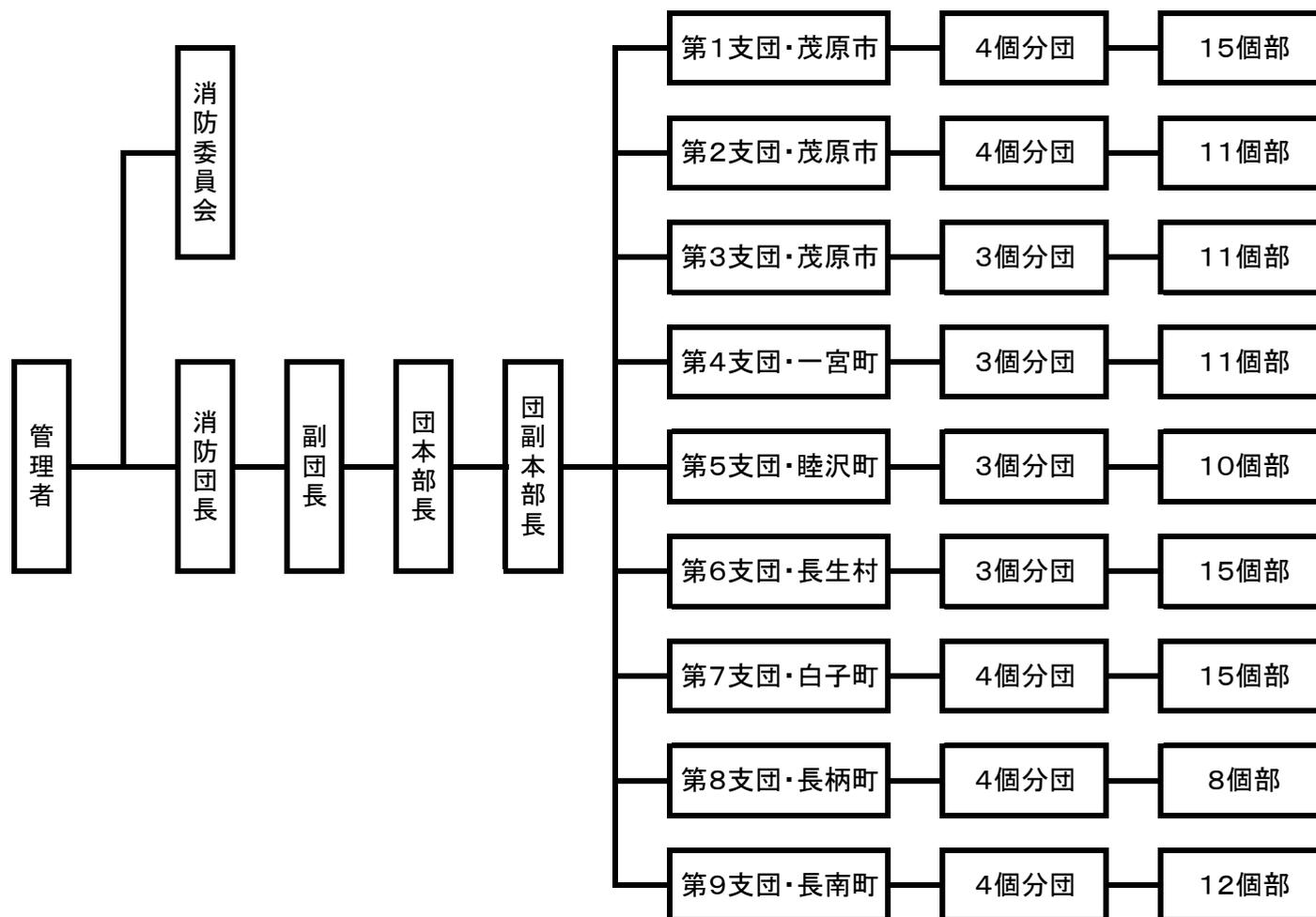
 消防団本部

 消防支団本部



## 消防団組織図

平成30年4月1日現在



## 階級職別消防団員数

階級	団長	副団長	団本部長	団副本部長	支団長	副支団長	支団本部長
定員	1	2	1	1	9	9	9
実員	1	2	1	1	9	9	9
階級	支団副本部長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
定員	9	32	32	108	216	1,062	1,491
実員	9	32	32	108	216	1,026	1,455

## 消防団人員内訳状況

平成30年4月1日現在

団本部	団長	副団長	団本部長	団副本部長	計
	1	2	1	1	5
支部本部	支団長	副支団長	支団本部長	支団副本部長	計
	9	9	9	9	36

支団	部	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計	管轄区域
第1支団	1分団	4	1	1	4	8	28	茂原市の一部(五郷、鶴枝、茂原地区)ただし、町保、上林(茂原高師、高師町、木崎、線路以北)を除く
	2分団	4	1	1	4	8	23	
	3分団	4	1	1	4	8	32	
	4分団	3	1	1	3	6	30	
第2支団	1分団	3	1	1	3	6	33	茂原市の一部(二宮、豊田、東郷)茂原市の一部、町保、上林(茂原高師、高師町、木崎、線路以北)
	2分団	3	1	1	3	6	29	
	3分団	3	1	1	3	6	30	
	4分団	2	1	1	2	4	27	
第3支団	1分団	4	1	1	4	8	46	茂原市の一部(旧本納町全域)
	2分団	3	1	1	3	6	31	
	3分団	4	1	1	4	8	44	
第4支団	1分団	4	1	1	4	8	45	一宮町全域
	2分団	4	1	1	4	8	42	
	3分団	3	1	1	3	6	39	
第5支団	1分団	3	1	1	3	6	33	睦沢町全域
	2分団	3	1	1	3	6	30	
	3分団	4	1	1	4	8	37	
第6支団	1分団	5	1	1	5	10	36	長生村全域
	2分団	5	1	1	5	10	35	
	3分団	5	1	1	5	10	43	
第7支団	1分団	4	1	1	4	8	36	白子町全域
	2分団	3	1	1	3	6	25	
	3分団	4	1	1	4	8	30	
	4分団	4	1	1	4	8	28	
第8支団	1分団	2	1	1	2	4	26	長柄町全域
	2分団	2	1	1	2	4	34	
	3分団	2	1	1	2	4	25	
	4分団	2	1	1	2	4	27	
第9支団	1分団	3	1	1	3	6	23	長南町全域
	2分団	3	1	1	3	6	28	
	3分団	3	1	1	3	6	23	
	4分団	3	1	1	3	6	28	

## 消防団員の勤続年数

平成30年4月1日現在

階級 (職名) 年数	団 長	副団長				分団長				副分団長	部 長	班 長	団 員	計
		副 団 長	団 本 部 長	団 副 本 部 長	支 団 長	副 支 団 長	支 団 本 部 長	支 団 副 本 部 長	分 団 長					
5年未満											22	53	373	448
5～9								3	12	50	105	275	445	
10～14								3	16	9	26	34	228	316
15～19					3	3	4	2	10	10	7	14	105	158
20～24					2	2	4	3	3	1	1	5	30	51
25～29					3	3	1	1			2	4	14	28
30年以上	1	2	1	1	1	1						1	1	9
計	1	2	1	1	9	9	9	9	32	32	108	216	1,026	1,455

## 消防団員の報酬及び出動手当

職名	報酬(年額)
団 長	160,000 円
副 団 長	120,000 円
団本部長	120,000 円
団副本部長	120,000 円
支 団 長	88,000 円
副支団長	55,000 円
支団本部長	55,000 円
支団副本部長	55,000 円
分 団 長	42,000 円
副分団長	31,000 円
部 長	28,000 円
班 長	24,000 円
団 員	22,000 円

職務内容	手当(1回)
1. 水火災	
(1)管轄区域内の部の団員で建物の場合	3,000円
(2)管轄区域内の部の団員で建物以外の場合	2,000円
(3)管轄区域外の部の団員の場合	1,000円
2. 警戒	1,000円
3. 訓練	1,000円

## 消防団員の年齢

平成30年4月1日現在

年齢	職名	団長	副団長	団本部長	団副本部長	支団長	副支団長	支団本部長	支団副本部長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
18														1	1
19														2	2
20														2	2
21														5	5
22														8	8
23													1	9	10
24												1		14	15
25												1	2	18	21
26												1	1	15	17
27													2	32	34
28												2	6	28	36
29												2	5	32	39
30												11	12	43	66
31												8	16	30	54
32											1	8	16	54	79
33											1	4	10	58	73
34										2	4	5	19	58	88
35										1	2	4	14	59	80
36												7	9	50	66
37										2		9	17	45	73
38										1	1	6	14	60	82
39										6	4	7	18	64	99
40									2	1		5	12	61	81
41										1	4	4	8	48	65
42								2	1	3	4	5	6	50	71
43									1		2	5	3	41	52
44										2	3	5	5	29	44
45								2		3	4	3	5	21	38
46								1	1	2	1		3	24	32
47						1	2					1	2	21	27
48						1	1	1	1	1		1	1	16	23
49							1					1	1	9	12
50						1		1		2	1	1	2	5	13
51							1		2	1			1	2	7
52												1	4	3	8
53						1		2		3					6
54			1				1		1				1		4
55							1			1				3	5
56				1		1								1	3
57					2										2
58														2	2
59			1		2	1								3	7
60以上		1	1		1										3
計		1	2	1	1	9	9	9	9	32	32	108	216	1,026	1,455

## 消防団員の職業

平成30年4月1日現在

職業構成	人員数
農 業	52
林 業	1
漁 業	1
鉱 業	5
建 設 業	211
製 造 業	314
電気・ガス・熱供給・水道業	56
運 輸 ・ 通 信	93
卸 売 ・ 小 売 業 ・ 飲 食 店	101
金 融 ・ 保 険	16
不 動 産 業	0
サ ー ビ ス 業	249
公 務 員	258
そ の 他	98
<b>合計</b>	<b>1455</b>

## 消防団員の退職・新任状況

平成30年4月1日現在

退 職 団員数	在職年数						
	5年未満	5年以上 10年未満	10～14	15～19	20～24	25～29	30年以上
87	11	25	27	12	10	0	2

新 任 団員数	年 齢							
	21歳未満	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46～50	51歳以上
83	3	16	19	18	15	8	3	1

# 消防団消防機械配置状況

平成30年4月1日現在

配置場所			種 別	車 名	メーカ	年 式	小型ポンプ規格	購入年
消防団本部			指揮広報車	ニッサン		14		
			防災広報車	ニッサン		22		
			防災活動車	ニッサン		26		
1 支 団 ( 茂 原 市 )	1 分 団	1部	CD-1	日野	GMいちほら	14		
		2部	積載車	ニッサン		27	トーハツB3	27
		3部	積載車	トヨタ		14	ラビットB3	14
		4部	積載車	ニッサン		29	トーハツB3	29
	2 分 団	1部	CD-1	日野	日本造機	13		
		2部	CD-1	いすゞ	森田ポンプ	26		
		3部	積載車	ニッサン		23	トーハツB3	23
		4部	積載車	ニッサン		29	トーハツB3	29
	3 分 団	1部	CD-1	日野	日本造機	15		
		2部	積載車	ニッサン		11	ラビットB3	11
		3部	積載車	ニッサン		23	トーハツB3	23
		4部	積載車	トヨタ		18	ラビットB3	18
	4 分 団	1部	積載車	トヨタ		19	ラビットB3	19
		2部	積載車	トヨタ		21	ラビットB3	21
		3部	積載車	トヨタ		16	トーハツB3	16
2 支 団 ( 茂 原 市 )	1 分 団	1部	積載車	ニッサン		30	シバウラB3	30
		2部	積載車	トヨタ		13	ラビットB3	13
		3部	CD-1	三菱	GMいちほら	10		
	2 分 団	1部	積載車	ニッサン		27	トーハツB3	27
		2部	CD-1	日野	日本造機	13		
		3部	積載車	ニッサン		25	ラビットB3	25
	3 分 団	1部	CD-1	日野	畠山ポンプ	16		
		2部	積載車	ニッサン		23	トーハツB3	23
		3部	CD-1	三菱	日本造機	11		
	4 分 団	1部	積載車	ニッサン		28	シバウラB3	28
2部		積載車	ニッサン		30	シバウラB3	30	
3 支 団 ( 茂 原 市 )	1 分 団	1部	積載車	トヨタ		23	シバウラB3	23
		2部	積載車	ニッサン		26	ラビットB3	26
		3部	積載車	トヨタ		16	トーハツB3	16
		4部	積載車	トヨタ		20	トーハツB3	17
	2 分 団	1部	CD-1	日野	日本造機	15		
		2部	積載車	トヨタ		21	シバウラB3	21
		3部	CD-1	三菱	GMいちほら	10		
	3 分 団	1部	CD-1	日野	日本造機	13		
		2部	積載車	ニッサン		25	ラビットB3	25
		3部	積載車	ニッサン		27	トーハツB3	27
		4部	積載車	ニッサン		30	シバウラB3	30
	4 支 団 ( 一 宮 町 )	1 分 団	1部	積載車	ニッサン		23	トーハツB3
2部			積載車	トヨタ		21	トーハツB3	21
3部			積載車	トヨタ		22	トーハツB3	22
4部			積載車	トヨタ		14	トーハツB3	14
2 分 団		1部	積載車	トヨタ		19	トーハツB3	19
		2部	積載車	トヨタ		20	トーハツB3	20
		3部	積載車	ニッサン		26	ラビットB3	26
		4部	積載車	トヨタ		12	トーハツB3	12
3 分 団		1部	積載車	トヨタ		17	トーハツB3	17
		2部	積載車	トヨタ		15	トーハツB3	15
		3部	積載車	トヨタ		18	トーハツB3	18
5 支 団 ( 睦 沢 町 )	1 分 団	1部	CD-1	日野	モリタ	29		
		2部	積載車	ニッサン		25	トーハツB3	25
		3部	積載車	ニッサン		26	ラビットB3	26
	2 分 団	1部	積載車	トヨタ		22	ラビットB3	7
		2部	積載車	ニッサン		29	トーハツB3	29
		3部	積載車	トヨタ		20	トーハツB3	20
	3 分 団	1部	積載車	トヨタ		17	トーハツB3	17
		2部	積載車	トヨタ		17	トーハツB3	17
		3部	CD-1	三菱	日本造機	12		
		4部	積載車	ニッサン		23	トーハツB3	23

# 消防団消防機械配置状況

平成30年4月1日現在

配置場所		種別	車名	メーカー	年式	小型ポンプ規格	購入年	
6支団（長生村）	1分団	1部	積載車	ニッサン		27	トーハツB3	27
		2部	積載車	トヨタ		13	トーハツB3	13
		3部	積載車	トヨタ		22	トーハツB3	22
		4部	積載車	ニッサン		29	トーハツB3	29
		5部	積載車	トヨタ		15	トーハツB3	15
	2分団	1部	積載車	トヨタ		15	トーハツB3	9
		2部	積載車	ニッサン		25	トーハツB3	25
		3部	積載車	ニッサン		26	ラビットB3	26
		4部	積載車	トヨタ		16	トーハツB3	16
		5部	積載車	トヨタ		13	トーハツB3	16
	3分団	1部	積載車	トヨタ		14	トーハツB3	14
		2部	積載車	ニッサン		23	トーハツB3	23
		3部	積載車	トヨタ		16	トーハツB3	16
		4部	積載車	トヨタ		12	トーハツB3	16
		5部	積載車	ニッサン		26	ラビットB3	26
7支団（白子町）	1分団	1部	CD-1	日野	日本造機	13		
		2部	CD-1	日野	モリタ	29		
		3部	CD-1	日野	モリタ	28		
		4部	積載車	トヨタ		17	シバウラB3	29
	2分団	1部	積載車	トヨタ		21	トーハツB3	26
		2部	積載車	トヨタ		17	ラビットB3	17
		3部	CD-1	日野	モリタ	28		
	3分団	1部	積載車	ニッサン		28	シバウラB3	28
		2部	CD-1	日野	モリタ	29		
		3部	積載車	ニッサン		28	シバウラB3	28
		4部	積載車	トヨタ		21	ラビットB3	27
	4分団	1部	積載車	ニッサン		28	シバウラB3	28
		2部	積載車	ニッサン		28	シバウラB3	28
		3部	積載車	ニッサン		10	ラビットB3	14
		4部	積載車	ニッサン		28	シバウラB3	28
	8支団（長柄町）	1分団	1部	積載車	トヨタ		25	トーハツB3
2部			CD-1	いすゞ	モリタ	29		
2分団		1部	積載車	トヨタ		24	ラビットB3	24
		2部	CD-1	いすゞ	モリタ	28		
		積載車	ニッサン		10			
3分団		1部	CD-1	いすゞ	モリタ	29		
		2部	積載車	トヨタ		24	ラビットB3	24
4分団		1部	CD-1	いすゞ	モリタ	28		
	2部	積載車	トヨタ		25	トーハツB3	25	
9支団（長南町）	1分団	1部	積載車	トヨタ		23	シバウラB3	23
		2部	積載車	トヨタ		19	トーハツB3	19
		3部	積載車	ニッサン		29	トーハツB3	29
	2分団	1部	CD-1	日野	日本造機	13		
		2部	積載車	トヨタ		21	トーハツB3	21
		3部	積載車	ニッサン		30	シバウラB3	30
	3分団	1部	CD-1	ミツビシ	日本造機	12		
		2部	積載車	トヨタ		21	ラビットB3	21
	4分団	3部	CD-1	ミツビシ	GMいちはら	10		
		1部	積載車	ニッサン		29	トーハツB3	29
2部		CD-1	ミツビシ	日本造機	11			
	3部	積載車	ニッサン		7	トーハツB3	7	

# 火災、救急、救助は 119

災害のお問い合わせは  
0475-(25)-4411

発行 平成30年8月  
千葉県茂原市茂原598  
長生郡市広域市町村圏組合  
消防本部  
TEL 0475(24)0119 (代)  
FAX 0475(24)1725